中央ア	ァフ	リカ															14 - 1 A 1		
1.	総括	実績			4														
(1)			年度別													·	<u>,</u>	· .	
	经通	年度	29~5	0	5 1	1.	5 2	* - :	5 3		5 4		5 5		5 6			āt.	中央
形態		及及数	経費(千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	入数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	(人)	アフリ
研。	修	Д	3.159	2	3,312	2	1,523	1	1,316	1	2,270	1	6.685	2	11,386	3	29,651	12	カ
中	hi)	家	3,247	2	-								2,144	1	1,844	1	7,235	4	
調	介.	[]]			-	£ .			1,108				2,722	2			3,830	-2	
協 :	力 力	隊		, .	-		_		-		_		_				_		
機材	Øţ	- 5	1,093		<u>-</u> .		: · · <u>-</u>		21.620		_		1,689		2,830		27,232		
E 1	の	(f)			-								499		255		754		
合	a	+	7,499	-	3,312		1,523		44,044		2,270		13,739		16.315		68,702		

	(2) 形	態別	· 分野別													:		23.						
					計画	・行政	公	共・4	电益点	業	I,	及林	水点	F	鉱	T. 業	T.	商業	・観光	人的	資源	保	社	そ	
			分野	人 数 累 計	開発	行	公益	連輸	社 会	通信	農	畜	林	水	鉱	J.	ネル	新業	観	人的	科学	健医	会福	Ø	経費累計
	形態			(人)	計画	政	事 業	交通	基盤	放送	業	産	業	産	業	業	ギー	貿易	光	資源	文化	遊	独	他	(千円)
	Ø.	售	員	12				3	2	4		:				1		-		1				1	29,651
	牵	hd.	家	4			ļ		1	!					2	1									7,235
. !	調	在	团	2										·								2		,	3,830
	協	力	隊				 							~										:	_
	機材	1 (1)	与																						27,232
	そ	<u></u> の	他		-								4 1												754
	台	į	 										·		·								L		68,702

2. 專業別実績

〔一般の技術協力〕

研修貝受入事業

th th	分野	合	計画·	行政	1	く共・な	一直	ķ	Į.	是 林	水区	È	鉱口	業	T	商業	観光	人的	資源	保	社	F	
央アフロ		<u> </u>	開発	កែ	公益	運輸	社 会	通信	農	畜	林	水	鉱].	ネル	商業	観	人的	科学	健医	会	の	経 賀
カ	年度	人数	計画	政	事業	交通	基盤	放送	業	産	業	産	業	業	ギー	貿易	光	資源	文化	旅	福祉	他	(千円)
	48年度	2				······································		1	:					1									1,999
	50 "		100																				1,160
1	51 "	2						. 2						:									3,312
	52 "	1						1						_									1,523
	53 //	1					***************************************															1	1,316
	54 "	1	:															1					2,270
	55 "	2					2				<u> </u>												6,685
	56.4	3				3																	11,386
	合 計	12			-	3.	2	4				 -		1				1				1	29 . 651

専門家派遣事業

分野	合	計画	行政	. ,	公共・分	公益事業	É	- Aj	農 林	水	F.	鉱	L業	τ.	商業	・観光	人的	資源	保	社	そ	
年度	計 人 数	閉 発 計 画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林	水産	鉱業	工.	ネルギー	商業·貿易	観光	人的資源	科学・文化	健医療	会福祉	の他	経 費(千円)
46年度	2						Sec.					2										4,316
47 "									1.													24
55 ".	1					1		:														3,833
56 "	1			:									1									4,674
合 計	4					1				7 .		2	1									12,847

〔プロジェクト方式技術協力〕

保健医療協力事業(特別機材)

			狂		調查	UH [le e	切 門	家	機材(t 与	経費総額
プロジェクト名	概	要	度	調査の 値 類	t 300 20 int the	人数経	費 円)	人 数 継続 新規	(平円)	-E-30 M(1) 1-1	経 費 (千円)	(千円)
保健省			53							検診台,ヘルニ ア虫匪炎セット	21,620	21 ,620

〔開発調査方式技術協力〕

海外開発計画調查事業

11ô.	ブロジェクト名	概要	华度	調査の種類	調査期間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)	月久ア
1	中小規模工業経済協力	(カメルーン, エティオピア, 中央アフリカ, ナイジェリア)。	44	Άΰ	44. 11. 26 ~ 44. 12. 25	(8)	(2,805)	リリ
	調査	中近東・アフリカー般を参照のこと。						n

〔無償資金協力〕

実施促進調查

Ma	対象条件名	概 要	年度	調査期間	調 査 団派 遺人数	経 費 実績 (千円)
1	医旗機能強化計画	無償資金協力により供与される「医療機	55	.55. 11. 15 ~ 55. 11. 27	2	2,722
		能強化計画」に係る契約促進上の諸手続の				
		説明,及び,先方の計画における適切な機	j			}
		材選定に係る指導助言を行った。				

1. 総括実績

(1) 形態別·年度別

年度経過	29~50	5.1	5.2	5 3	5 4	5 5	5 6	累計
彩幔人数	経 費 人 (千円) (/	数 経 費 人数 () (千円) (人)	経 費 人数 (千円) (人)	経 費 人数 (千円) (人)	経 費 人数 (千円) (人)	経 費 人数 (千円) (人)	経 費 人数 (千円) (人)	経 費 人数 (千円) (人)
研修以	-	_	-	4,772 2		_	_	4,772
専 門 家		_	_		_	_		
調査別	2,280	-	-			-		2.280
協一力 隊				~				
機材供与	-		-	-	_	_	-	-
その他	_	-	–	-	-	_		
合 計	2,280	_	_	4,772	-	_	_	7,052
(2) 形態別・			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				<u> </u>	. · ·

(2) 形態別·分野別

			計画	・行政	公	共・4	と益事	業	Į,	農林	水产	Ť	皶、	Г. 楽	J.	商業	·観光	人的	資源	保	社	そ	
形態	分野	人 数 累 計 (人)	開 発 計 師	行政	公 益 事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水	鉱業	工業	ネルギー	商業·貿易	観光	人的資源	科学・文化	健医療	会 福 祉	の他	経 費 累 計 (千円)
FUF \$	s A	2						2] 		4,772
th la	j 家										:												·
湖石	i 131			-																			2,280
協力	」 隊																						<u> </u>
機材	供与																						-
その)他																						
合	âł																-						7,052

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受人事業

************									200							1.0	iba a salah	1					<u> </u>
分野	合	計画:	行政	1	公共・	公益事業	Ę	ļ.	と 林	水区	É	鉱	工 業	エ	商業	観光	人的	資源	保	初.	そ		チ
$ \cdot $	<u>s</u> +	開	行	公	運	社	通信	農	畜	林	水	鉱	T.	ネ	商業	Ħ	Д	科学	健	会	0	経費	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
	рі	発計		益事	輸次	会 基	• .							ルギ			的資	F.	医	福	· の	(千円)	k
年度人	人数	M	政	業	通	盤	放送	業	産	業	産	業	業	1	貿易	光	源	化	掠	711	他		
53 年度	2						2															4,772	
合 計	2						2															4,772]

コモロ連邦

1. 総括実績

(1) 形態別·年度別

				-1-0×00										·					
J E		程	年度	29~5	0	5 1		5 2	. !	5 3		5 4		5 5		5 6	; i	*	計
連連	形	態	及改数	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数(人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (干円)	人数 (人)
邦	Đ	修	Ą			_					· a			<u></u>		3,521	2	3,521	2
	専	hul	家	-		_						<u>-</u>	et.	_		<u>-</u> '		_	
	湖	查	[3]	-		<u>.</u>						· · · · <u>-</u> ·		7.214	4	12,113		19,327	4
	協	力	隊	-		-		-		_								_	
	機	材化	1 与					_		1		_		-		_		-	
	ŧ	0)	他			-		_				_		665		·		665	
	1	A	<u>ā</u>	-		_		-		-		_		7,879	·	15.634		23,513	

(9) 形態組、分野別

					計画	· 行政	公	共・な	- 益事	業	Į.	農林	水石	Ť.	鉱	工業	T	商業	観光	人的	資源。	保	社	8	
形態		分野	人 累 (人	数 計)	開発計 画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	光	林業	水産	鉱業	工業	ネルギー	商業・貿易	稅	人的資源	科学・文化	健医療	会福祉	の他	経 費 累 計 (千円)
OF 1	修	Д		2				2																	3.521
專	"j	家																							<u>-</u>
訓	查	B		4												4									19.327
協	力	隊				,																			
機材	(JĮ;	与																							
7 (の	他				-														· ·					665
合	A																								23.513

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

矿修員受入事業

	·																						
分野	合	計画	·行政		公共・名	公益事 等	É	h	隻 林	水區	È.	鉱	L 薬	T.	商業	観光	人的	資源	保	袖	そ		7
	-L	開	行		運	社 会	通信	農	畜	林	水	鉱	31.	ネ	商業	観		科学	健	会		経 費	D T
	計	発計		益事	輸交	会基	٠,							ルギ	•		的資	字	医	福	の	(手門)	理邦
年度人	人数	画	政	業	通		放送	業	産	業	産	業	業	' 1	貿易	光	源	化化	療	祉	他		
56年度	2	1			2																	3,521	1
台:計	2				2		·															3,521	

開発調查事業

Na	プロジェクト名	概	要	年 度	調査の種類	調査期間	調 查 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	救助艇建造計画基本設 計調査	コモロ全島(3島)に配置が計画さ を実施し、基本設計書を作成した。	れている敦助艇3隻の建造について調査	55	特	55. 10. 2~55. 10. 21	4	6,154
2	漁業振興計画調査		等の供与に係る基本設計調査を実施した。	56	特	56. 10. 8~56. 11. 3	5	20,96
~		major, major	A SPACE OF STANCE OF STANCES					1
	:			-			·········	,
	無償資金協力〕 実施促進觀査							

Na	対 象 案 件 名	概 要	年度	調査期間	調 査 団派 遺人数	経費実績(千円)
1	コモロ・海難漁民牧助計画	中近東・アフリカ一般を参照のこと。	55	56. 2.18 ~ 56. 3.13	(2)	(1,060)
	モーリシァス・漁業研究センター建設計画 マグガスカル・零細漁民振興計画, アンティラナナ畜産技	(コモロ, モーリシァス, マダガスカル)				
-	術指導センター設立計画					
2	マダガスカル・客細漁民育成計画 _, アンティラナナ畜産技 術指導センター計画	中近東・アフリカー般を参照のこと。 (マグガスカル _, コモロ)	56	57. 2. 8~57. 2.23	(2)	(1.632)
	コモロ・沿岸漁業振興計画,海難漁民救助計画					

コンゴー

1. 総括実績

(i) 形態別·年度別

			12 (01/2)	11.0×.00				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		,	 			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				,	·
コーン		THE STATE OF THE S	年度	29~5	0	5.1		5 2		5 3		5 4		5 5		5 6		累	割
בר בר	形	態	TIDO W	経 費 (千円)	人数 (人)	経 賀 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	(数	経 費 (千円)	人数 (人)	経費(千円)	人数(人)	経費(千円)	人数 (人)	経費(千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)
j	哥	移	良	_		<u>.</u>		1 v <u> </u>		1,253	1			2,098	1	4.262		7,613	2
	ij	ſη	家	1,577	3	_		_		-				_		_		1,577	3
	調	查	- [SI	· · · <u>-</u>		_		_				_		_		2,722	2	2,722	2
	協	力	隊			<u></u>	L					_		_		<u></u>			
	機	材	英 与			_		_		<u></u>		_		- .		-	. <u> </u>		
	そ	の	他	_					 			-		_		255		255	
		合	ä†	1,577		_				1,253		: ·		2,098		7,239		12,167	

	:					٠			:	5							- i .				. * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	
(2) 形態別 分野	人 数	崩	·行政	公	共・女	礼	通	農	と 林	· 水 i	主	鉱鉱	工業工	エネ	商業商業	·観光	人	資源 科 学	保蝕	社会	そ	経 費
形態	果 計 (人)	発計 画	政	益 事 業	輸交通	会 基 盤	信·放送	業	旌	業	直	業	業	ル ギ ー	来・貿易	光	的資源	子、文化	医療	福祉	他	果計(千円)
明 修 員	3		:														1				3	7.613 1.577
調 査 団協 力 隊	2				2																	2,722
機材供与																		4				255
合 計																						12,167

2. 專業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

分野	∵合	計画・	行政		公共· 么	人益事 》	R.	#	と 林	水	È	鉱二	工 業	I.	商業	・観光	人的	資源	保	社.	そ]]
	. .	開	行	公	迎	社:	通信	農	畜	林	水	鉱	I	ネ	商業	视	人	科	健	会		経費	レゴ
	計	発計		益事	輸交	会基		Visit i						ルギ			的資	学	医	褔	ග	(手円)	ī
年度 \	人数	画	政	業	通	盤	放送	業	産	業	産	業	業	l.	貿易	光	源	化	療	祉	他		
53 年度	1																				1	1,253]
55 "	1																1					2,098	
56 "																						4,262	
台 計	2			-	1					-	1						1			<u> </u>	1	7,613	

専門家派遣事業

分野	合	計画	行政	1	公共・ク	公益事	梍	Н	臭 林	水度	ř.	\$t	匚 業	T.	商業・	観光	人的	資源	保	往	そ		£
	= ⊥	開	行	公	进	社	通信	農	畜	林	水	鉱	T.	ネ	商	観	人	科学	健	会	Φ.	経	費
	āT	発計		益事	輸交	会基	•							ルギ	業		的資	子 ·	医	福	の	(千円)
年度	人数	(di	政	業	通	盤	放送	業	202	業	Œ	業	業	1	貿易	光	源	化	療	祉	他		
48年度	3																				3		1,577
合 計	3																				3		1,577

(無償各会切力)

実施促進調查

Na	対	象	栥	/1 :	名	概 要 年度	調査期間	調 査 団 派遣人数	経 費 実 緞 (千円)
1	道路整備計画			:		コンゴー国に対し無償資金協力の仕組に 56	56. 7. 7~56. 7. 20	. 2	2,722
}					·	ついて説明すると共に入札方式及び今後の			
						実施スケジュールについて協議を行った。			
						また、当国に対する無償協力は今回が初			
						めてであり、特に経済協力一般についての			į
		1		٠		説明を行った。			

ジ ブ チ

1. 総括実績

(1) 形態別· 年度別

				104.00							,			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		r			
ジ		R	年度	29~5	0	5.1		5 2		5 3	· ·	5 4	·	5 5		5 6			āt .
ブ	形	腴	《发数	経費(千円)	人数 (人)	経費(千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経費(千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)
チ	ЮF	修	Д			_		_				·		-					
	専	hd	家					_		_				****		_			
	調	作	FII			_	:			-		÷-				2,863	2	2,863	2
	協	力	隊	-		-						_		_				<u></u>	
	機	材	供与			_				<u>-</u>				_		_		_	
	ぞ	Ø	他	_		-		-		_)		255		255	
		`i	計	_				_		_						3,118	.:	3,118	: .

(2) 形態	削・分野別	#Life	·行政		共・分	111 9¢ /	Nic.		B 林		r	2 4	工 業	<u> </u>	30.10	・観光	1.651	資源		1		
分彩態	所 人 数 第 計 (人)	開発計画	行	公益事業	八運輸交通	社会基盤	※ 通信・放送	農業	名	林業	水産	鉱業	工業	エネルギー	施業·貿易	観光	人人的資源	科学・文化	保健医療	社会福祉	その他	経 費 累 計 (千円)
TOT 18 I	1				·							:										•
専門 🦠	ž .																					
調在「	н	2 2										: :				·						2,8
協力	\$																					
機材供生	ž							: •	. 12													
8 0 f	g l	-															· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	:				25
合 計																						3,11

2. 專業別実績

〔開発調査方式技術協力〕

開発調查事業

Já.	プロジェクト名	int.	146	华	調査の種類	調查期間	調査団	経費実績	ジ
) - NI NI H	†134.	女	攺	加重の種類	San TEC 140 LED	派遣人数	(千円)	ブ
1	経済技術協力調査	わが国の経済技術協力の仕組みを説明するとともに、	今後の協力案件の発揮	56	事前	57. 1. 6~57. 1. 16	2	2,863	
		を行った。							ľ

エティオピア

1. 総括実績

(i) 形態別·年度別

	(1)	. 42	1635 33 ft	-1238,000								·							
	1	全项	下 皮	29~5	0	5 1		5 2		5, 3		5 4		5 5		5 6		累	āt .
形	態	/	人数	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経費(千円)	人数 (人)						
Ø		修	Ц	190,100	180	38,360	21	37,404	15	26,115	9	48.68D	15	50.991	20	31,300	13	422,950	273
堉		ırj	家	333,768	57	50,414	13	37,553		18.157	1	842		· -				440,734	71
調	. 1	企	[4]	329,665	103	58,072	9	697		304		148		807		630		390,323	112
協		j)	隊	224,476	63	52,767	12	45,752	4	1,871		22,380	6	30,064	5	42,225	2	419,535	92
機	村	Ot	与	173,853		37,099		4,421		2,112		2,494		16.802		9,968		246.749	
F	~(か	他	2,207		2,648		_				_		_		_		4,855	
	ि	ä	t	1,254,069		239,360		125,827		48,559		74.544		98,664		84,123		1,925,146	

(2) 形態別·分野別

				計画	・行政	公	其・な	- 益事	X	i,	复林	- 水	ŧ	鉱.	L 業	ı	商業	・観光	人的	資源	保	社	そ	
形態		分野	人 数 累 計 (人)	開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信、放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業	ネルギー	商業·貿易	観光	人 的 資源	科学・文化	健医療	会福祉	の他	経 費 累計 (千円)
6) f	鮗	貝	273	1	11	16	24	12	80	12		7	1.	22	36	3	10		23		12		3	422,950
ıÿ	[11]	家	71	4		10		12	8	3				3	1	3			1		26			440,734
淵	查	131	112				19		36					14	4	21							18	390,323
協	力	隊	92		. 3	2	11	17	15	11			3		7	-			- 7		15		1	419,535
機	材(ţ <i>1</i> j	·																					246,749
8	め	他								-														4,855
í	}	#			-																			1,925,146

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

\ , m,	合				~~~~																	
\ 分野	•	計画	・行政	: 4	公共・4	公益事	梍	1,1	设 林	·水 彦	Ë	鉱	匚 業	.I.	商業	観光	人的	資源	保	社	そ	経 費
	ā	開発	ff	公益	運輸	社 会	通信	農	畜	林	水	鉱	I.	ネルド	商業	视	人的	科学・	健医	会福	Ø.	
年度	人 数	計画	政	事業	交 通	基盤	放送	業	産	業	産	業	業	ギー	貿易	光	資源	文化	療	祉	他	(千円)
34 年度	6		1										4								1	ì
35 "	5						. 5										"					
36 "	3						3															20,073
37 "	(1) 4		(1)			1	1						2									
38 "	. 2						1							1)
39 "	1												1									636
41 "	9						- 5	1					2				1					4,896
42 "	(3) 6		1				(3) 3	1									_ 1					5,840
43 //	11			1		2	4										2		2		<u> </u>	8,996
44 "	14		4				2	3		1			1		2		1					14,257
45 "	(1) 16			1	(1)		8	2		1		1	1				. 2					12,734
46 . "	20				1	1	5	1		1	1	4	1				4		1			19,409
47 "	. 15				2	2	4						1		1		3		1		1	14,364
48 "	27		1		. 4		6	· 1				6	3	1	1		: 4					28,416
49 "	(3) 22		1		2	2	(1) 4	2				3	2	1	(2) 1		1		2		1	33,507
50 //-	19			2	4	1	4	1	-	2		1	3		. 2	:		,				26,972
51 "	21	1			6	1	10					1			1		1					38,360
52 "	15		1	3	2	1	4					1			1		2					37,404
53 . "	9		2	- 3	1							2	1						 			26,115
54 "	15			4	1	1	3					1	4	<u></u>					1			48,680
55 "	20			1	2		4					1	. 8		1		1		2			50,991
56 "	13			1			4			2		1	2						3			31,300
合 計	(8) 273	1	(1)11	16	(1) 24	12	(4)80	12		7	1	22	36	3	(2) 10		23		12		3	422,950

(注) カッコは国際機関研修員で外数である。

専門家派遣事業

A4 18	、水电 组和人									100								٠.				1230
ェ 分野	合	計画	行政	1	公共 宝	X3EH()	Ų.	l l	没 林	水	E	狱	工業	T.	商業	・観光	人的	資源	保	往	?	
オ \ オ	計	開発	行	公益	運輸	社 会	通信	農	畜	林	水	鉱	Э.	ネル	商業	101	人的	科学	健	会	の	经
ピ		計		.m.	交	基	, ,		1	1			[ギ	1	ļ	資	•	医	福		(手門)
年度	人数	颵	政	業	通	盤	放送	業	産	粟	産	業	業	1	貿易	光	源	文化	療	#alt	他	
33 年度	1																		1			1
54 "																						
35 "															ļ							646
36 "																						
37 "																						J
38 "							<u> </u>		l													
42 "	(1) 4					4							(1)									4,997
43 "	(1)				(1)	Ī									Ī							
44 "	3							3	["													2,929
45 "	12		_			8	1]	3										14,237
46 "	(2) 1					(2)		734						1							L	45,847
47 "	(1) 2					(1)	2															19,868
48 "	(2) 2		(1)			(1)	-1						1									40,424
49 "	(1)					(1)																43,219
50: 4	8	Ŀ		5							İ			2			1					31,174
51 "	13	4		5			4															60,701
52 "																						39,987
53 "																						20,269
54 "																						931
合 制	(8) 46	4	(1)	10	(1)	(5)12	8	3				3	(1) 1	3			1		1			325,229

⁽ロ) カッコは国際機関専門家で外数である。

エティオピア

青年海外協力隊派遣事業

1			· · · · · · ·																	·	J	
\ 分野	合	1 (iii)	·行政		と共・	多电流公	k	l,	され ・	水區	È	鉱、	L. 漢	工	商業	·観光	人的	資源	保	社	€	· :
	ā†	開発	វ៊ែ	公益	運輸	社 会	通信	農	畜	林	水	鉱	ı	ネル	商業	観	人的	科学	他	会	o o	経費
年度	人数	情画	政	事業	交通	基盤	放送	業	産	業	莲	 業	業	ギー	貿易	光	資源	文化	医療	祖祉	他	(毛円)
47 年度	38	\	1	1	8	2	9	3			2		1		ļ				11			37,548
48 "	8					2	1						2				3					71,789
49 "	. 17		2			3	4	.1					3	-					4			98,533
50 "	12			. 1	3	2		4			1						1					61,354
51 "														-								62,135
52 "	4					1		1					1								1	48,436
53 "							;	:::														2,175
54 "	6					5											1					24,933
55 "	5					2	1										_2					47,673
56 "	2			:				2														52,823
合 計	92		3	2	11	17	15	11			3		7		<u>L</u>		. 7		15		1	507,399

〔一般の技術協力に係る機材供与〕

单独機材供与事業

No.	機材名	機材供与先	年度	機材供与経費 (千円)
1	移動無線道信装置	エティオピア政府	40	5,555
	(同上41年度支出分)		41	1,979
2	さく井機材	水資源審議会	45	14,280
3	さく非機材	水資源審議会	45	3,997
4	電気通信教育機材	能々公社	49	18,992
5	電気通信機材	エティオピア放送通信局	50	10,142
6	電気通信機材	エティオピア電気通信総局	51	15,660
計	6件			70,605

〔プロジェクト方式技術協力〕

保健医療協力事業

体壓齿漿肠刀事業		46.	1	調査	F)		<u> </u>	以 。門	家	機材化	<u> </u>	
プロジェクト名	假要	度	調査の 種類	調查期間	人数	経 費 (千円)	人	数	経 費 (千円)	主要機材名	経費(千円)	経費総額 (千円)
帝国中央衛生研究所	帝国中央衛生研究所はエティオピア国に	42	1111				110176	1717574		実体顕微鏡	5,708	
協定等の種類:R/D	おける細菌、ウイルス、血清、寄生虫、疫	├	実施調査	43. 7. 4 ~ 43. 7. 24	4		1	4		光学機械,医	8,838	
署名年月日: 43.7.18	学等の検査ならびに研究機関として中心的	44	-	45. 7. 24	·		5	4	• • •		12,167	
協力期間: 42 ~ 49	な役割を果たしている。	45	計画打合化	46. 2. 3 ~	2		5	(★)2		277-55-411		
国内協力機関:	わが国は同研究所に対して当初、単発専		III EATIL C	46. 2. 23			<u> </u>	∵ 4 ® 4	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		· .	
国立予防衛生研究所	門家派遺事業として専門家だけを派遣して	46.	<u> </u>				5	2				•••
	いたが、昭和43年7月実施調査団を派遣		at maters in	48.10.20 ~		- 707	3	. 2	27,837		() 1,208	29,045
	し、プロジェクト方式により協力する旨の	48	計画打合せ	48.10.20 ~ 48.11. 8	4	3,397	5	· –	26,281		(1) 290	29,968
	R/Dを取り決めた。	49			<u> </u>		1		1,060		(1) 25	1,085
	協力の内容は、同研究所における寄生虫	1.4										
	部門および衛生動物部門の2部門を新設し,						į ·					
	この2部門に専門家を派遣して研究指導を		Ī									
	するとともに _, 現地カウンターパートを養 成し,エティオピア国における公衆衛生の					•						
	水準向上に寄与することを目的としている。			·	·							
	これまで専門家派遣および研修員受入れ	į.								·.		
1 1	を実施するとともに、新設部門に必要な研						ļ					
· ·	究用機械類を供与し、昭和49年度をもっ						İ		•			
	て協力を終了した。											
天然痘対策	WHOは昭和41年から痘そう撲滅計画	46	実施調査	46.12.2~ 46.12.21	4	3,505						3,505
協定等の種類:R/D	を推進していたが、エティオピアにおける	47					_	1	3,985	天然痘対策車	19,266	23,251
署名年月日: 46. 12.17	天然痘発生数が特に著しく,WHOは同国	48	計画打合せ	48,10,20 ~ 48,11, 8	(4)	(3,397)	1	1	6,351		₿ 244	(3.397) 6,595
協力期間: 46 ~ 48	に撲滅対策の重点を置くてととし、昭和46	49					1		3.448			3,448
フォローアップ:49~50	年エティオピア政府は、わが国に対し、同											•
	国の痘そう撲滅計画への協力を要請してき									,		,
1.	た。昭和46年12月実施調査団を派遣,		Į					.]		·		
	昭和47年,48年の2カ年にわたり,疫	<u>. </u>				<u></u>						

L
デ
1
オ
۴°
ア

		46		訓查	191			徐 同	家	機材!	集 与	経費総額
プロジェクト名	概要		調査の	調查期間	人粉	経費	人	数	経費	主要機材名	経費	(千円)
		度	種類	Min El' Ma) ILO	// 3/	(千円)	継続	新規	(千円)	L S IN I N	(千円)	
国内協力機関:	学専門家および青年海外協力隊員の派遣。			1 75					1 1 1			
長崎大学	痘そう対策車, 無線機等の機材供与を行っ			i kasa ta da						1.		
	た。本プロジェクトは、昭和50年1月派					**,".			1		-	
	遺専門家の任期満了により終了したが、計					1	13					
	画開始後患者発生数が激減するなど,多大] .										
	の成果をあげた。					4 4 4 2	4 4 4 4	. :				

産業開発協力事業

		41:		調査	. (4)			専 門	家	機材(兵 与	60 mtostan
プロジェクト名	概 要	度	調査の 種 類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 継続	数新規	経 費 (千円)	主要機材名	経 費 (千円)	経費総額 (千円)
一次產品開発協力基礎	日本・エティオピア両国間の貿易上のア	47	基礎調査		4	3,004						3,004
調査	ンバランスを是正するため,開発輸入の対											
	象産品の選抜と技術協力の方策調査。					, ,						
	協力の対象産品を油積種子である「菜種」	l i										}
	と飼料作物である「アルファルファ」にし					٠.						
	t	:			. ,					e Car		

〔開発調査方式技術協力〕

開発調查事業

No	プロジェクト名	概		要		年度	調査の種類	. 4	調査 期	刚	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	マイクロ回線網建設計	① が1ルート建設計画				43	投	44.	2.15~44	3. 31	5	7,389
	画調査	アジスアベバ〜アスマラ間約	1800 kmのマイクロウエー	- ブ回線建設につい	って電	44	投	44.	8. 5~44	11. 24	8	30,935
		話トラフィックの現状及び将来	:性, 既設通信系との関連	连調查。	- [11	報告書説明	45.	3. 17~45	3. 31	2]
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	② 162, 163, 1640/7N-	- 上建設計画			45	実施調査	45.	8. 18~45	. 10. 26	9	32,103
		M2ルート: アジスアベハ				1/	実施調査	46.	1. 19~46	3. 29	10]
		低るルート:アジスアベハ	(~シカシヤメネ間			46	報告書説明	46.	8. 9~46	8. 23	2	4,829

-	
3	
	•
>	
١	
-	,

,	Ka ·	プロジェクト名	概	年 度	調査の種類	調查期間	調 查 用 派遣人数	経費実績 (千円)
			私4ルート:アジスアベバージンマ間					
, [_	2	港湾建設計画調査	マツサワ、アッサブの2港しかなく、どちらも規模が小さいため、両港の施	47	実施調査	47. 8.21~47. 9.18	7	} 10,138
			設拡充と改善について早急に整備の必要があり、エチオピア政府より長期計画	"	報告書説明	48. 2.24~48. 3. 9	4)
-		·	によるマスタープラン策定の要請があり、47年度第1次調査団を派遣し、調	48	実施調査	48. 6.16~48. 7.18	4	} 16,103
			査したが中間報告の段階で終った。48年度においては、その報告書の内容に	"	実施調査	48. 9. 24~48. 12. 21	4	J
			一部修正の要請があり、港湾計画のマスター・プランの中に船舶の修繕施設も	*;				
		·.	含めることとなり,この調査を引続き実施した。					

海外開発計画調查事業

Na	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類		調査	期	間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	中小規模工業経済協力	③ (カメルーン、エティオピア、中央アフリカ、ナイジェリア)。	44	旓	44.	11. 26~	-44. ·	12. 25	(8)	(2,805
	調査	中近東・アフリカー般を参照のこと。							:	
		④(エティオピア, ザイール, ザンビア)	45	海	46.	2. 20 ~	-46.	3. 24	(8)	(3,011
		中近東・アフリカ一般を参照のこと。								
2	長期電力開発計画調査	1957年に長期社会経済発展計画を策定し,1973年度は第3次5カ年計画の	48	瓶	48.	7. 7~	~48.	9, 15	. 6	32,261
		最終年で,電力開発は3次を通して最優先事業として実施されて来ており,今	-							
		後も強力に推進される計画である。同国の要請により全土を対象とした長期電	. !							
		力開発計画を策定するため,調査団を派遣し,需要想定,電源開発計画,送配						. 1		
		電計画, 系統解析等の現地調査を実施。これにもとづき長期電力開発計画報告								
		書を作成した。								
3	タナ湖周辺地域電力開	タナ湖周辺地域の電化計画に関し、F/Sの一環として事前調査を実施した。	50	海	51.	3.11~	- 51	3. 31	6	16,067
	発計画調査	51年度はティス・アバイ発電所の出力増強のためタナ初調整堰建設計画お	51	дű	51.	9, 1~	-51	9, 27	8	57,334
. :		よび、この計画で得られる電力を同国北部地域へ送電する計画について50年	11	海	52.	3. 7~	52.	3. 19	1	1}
.		度に実施した事前調査に引き続き,フィージビリティ調査を実施。								
				·				I	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	·
	a de la companya de l	randra de la companya r>La companya de la co								
	() () () () () () () () () ()									

資源開発協力基礎調查事業

Na	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調 查 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	西部地区資源開発協力	エティオピア政府の要請に基づいて調査団を派遣し、鉱物資源賦存の可能性	48	資	48. 4.19~48. 6.10	4)
ı	基礎調査	を調査したもので、対象地域は西部のアソサークルムク地区(約 8,000 ㎢)メ	11	資	49, 1. 24~49, 5. 20	10 + (2)	64,749
		ンディートポ地区(約 400 km), ゴルダナービラ地区(1,600 km)で, 地質調	49	資	50. 3. 1~50. 3.23	3	122 245
	:	査, 写真地質調査, 地形図図化のための作業を行った。	"	資	50. 3. 1~50. 3. 31	4	100,915
i	.: .		50	資	50. 4. 1~50. 6.10	(4)	5 707
			"	資	50. 4. 1~50. 6.12	8	5,307
			51	資		0	2,522

ガ ボ ン

1. 総括実績

(1) 形態別·年度別

ガ		\$ W	年度	29~5	0	5 1		5.2		5 3		5 4		5 5		5 6		累	計
ж	形	態	交数	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (王円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (干円)	人数 (人)	経 貨 (千円)	人数 (人)
>	ØF	修	贝	1,076	1	<u>-</u>		· _		7,272	3	6,818	3	15.882	5	52,342	11	83,390	23
	角	ाम	家	1 1		<u>.</u>			- 45 -	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			1	30		_		30	1
	繝	作	刮	4,321				34, 127	4	13,253	2	5,435	1	911				58.047	7
	舓	力	隊	<u>.</u> .				_		-		_		_		_		_	
	機	M O	き 与	· _	. ·					-		11,907		· <u>-</u>		*		11,907	
	E	Ø	他	<u> </u>		-		498		247		692				 .		1,437	
	6	1 3	ł	5,397				34,625		20.772		24,852		16.823		52,342		154.811	

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	i	<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>		L			<u> </u>	L			<u> </u>				
		: .																				
(2) 形態別・	分野別	*.																				
		計画	・行政	公	共・2	1. 益力	業	ij	度林	・水戸	È	鉱	工業	I	商業	・観光	人的	資源	保	łt	そ	
分野	人。数 累 計	別 発	रिंग	- 公 - 益	進輸	社 会	通信。	農	Æ	林	水	鉱	x	ネル	商業	観	人 的	科学	健	会	Ø	経 費 累計
形態	(人)	計画	政	事業	交 通	基盤	放送	業	産	業	産	業	業	*	貿易	光	t 源	文化	废療	福祉	他	(千円)
研修 具	23						· · .	8			3		1				2			8	- 1	83,390
専門 家	1										1											30
調査別	7										7					:						58.047
協力隊		·.																				_
機材供与																						11,907
その他																						1,437
合 計																						154,811

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受人事業

																							-
分野	合	計画	·行政	1	公共・名	公益 非該	k	ll.	是林	· 水 🖟	T .	鉱	T. 業	1.	商業	・観光	人的	資源	保	社	そ	i	ガ
	S.	阴	ίτ	公	運	社	通信	農	畜	林	水	鉱	L	ネ	商	観	人	科	健	会	ļ	経 費	ボ
	計	発計		张	翰 交	会基	•							火	業		的資	学	医	福	の	(千円)	レ
年度人	人数	<u>ildi</u>	政	業	通	盤	放送	業	庭	業	産	業	業		貿易	光	源	化	瘀	祉	他		
45 年度	1										1]									1,076]
53 "	3	1.00	-					1	1 1 1		1]			1	7,272	
54 "	3				*		1 - 1 5	. 2			1											6,818	1
55 "	5				``			3	1 7 4				-				2					15,882] .
56 "	11							2					- 1:					Aug .		8		52,342]
合 計	23							8			3		1	V		:.	;; · 2 ,			8	1	83,390	

専門家派遣事業

分野	合	計画:	行政	4	く共・2	建益分	Ķ	ļ.	基林	水质	Ē	鉱	L.業	I.	商業	・観光	人的	資源	保	社	そ	
	£4	開	行	公	運	社	通信	農	畜	林	水	鉱	I	ネル	商業	観	人	科学	健	会	Ø	経費
	ăl	発制	,	益事	輸	会 基	放				F			ギ	520	. :	的資	·	医	福		(千円)
年度 \	人数	画	政	業	通	盤	送	業	産	業	雄	業	業		月易	光	源	化	療	祉	他	<u> </u>
54年度	1										1											3D
台計	1										1											30

〔一般の技術協力に係る機材供与〕

単独機材供与事業

Nó.	機材名	機材供与先	年度	機材供与経費 (千円)
•	農業開発機材	農業省	54	11,907
計	1 件			11,907

川発調查事業

ţĭ

V	光湖宝等来						
16.	プロジェクト名	概	年 使	調査の種類	調查期間	調 査 団 派遣入数	経費実績 (千円)
1	西アフリカ漁業開発調	(ガーナ, ガボン, サントメ・プリンシペ)	51	可前調查	52. 3. 3~52. 3.31	(8)	(4,32
i	査	アフリカ一般を参照のこと。					
2	水産資源調査	ガボン共和国政府は,第3次5カ年計画(1976~80年)の一環として,水	52	水莲資源	52. 9. 3~52. 9.18	2	2,80
		産業開発計画を策定し、同計画推進のため、昭和51年12月わが国の協力を	52	水産資源	52.11. 1~53. 3.31	2	30,45
ź.,		要請した。	53	水産資源	53. 5. 25~53. 9. 15	2	11,89
		ガボン沿岸水域は、豊富なカツオ漁場であり、また同国との友好関係を維持	54	水産資源	54. 5. 23~54. 6. 23	1	2,29
		するため,わが国は上記製請に応ずるべく,昭和52年3月事前調査チームを 派遣し,また同年9月には,協力計画協議チームを派遣し,調査内容の協議を 行った。					
		本調査は、オムボエ周辺水域における沿岸水産資源を明らかにし、ガボン国 小規模漁業の振興に資することを目的として、底曳き網ほか各種漁具を使用し て上記水域における底魚、浮魚の魚獲試験を行うものである。 昭和53年度においては、5月から約4カ月間、2名の調査員を派遣し、わ が国より供与した調査船を使用して試験操業を実施した。					
	発協力方式技術協力 発基礎調査						

プロジェクト名	概	要	以	調査の種類	. : 1	調 査 団 派過人数	経費実績 (千円)
ガボン, カメルーン林業 開発協力	中近東・アフリカ一般を参照のこと。		54	基礎一次 調 査	55. 2.20~55. 3. 8	(4)	(3,033)
1777-2777	(ガボン, カメルーン)		55		(報告書作成)		(911)

ガンピア

1、総括実績

(1) 形態別·年度別

年度経費及び	29~50	5 1	5 2	5 3	5 4	5 5	5 6	聚 計
形態数数	経 費 人数 (千円) (人)	経費人数(千円)(人)	経費人数(千円)(人)	経 費 人数 (千円) (人)	経 費 人数 (千円) (人)	経費人数(千円)(人)	経 費 人数 (千円) (人)	経 費 人数 (千円) (人)
研修員	822 1		_	1,997 1	1,371 1		3,571 1	7,761 4
事 門 家		~		_	_	_	_	_
調査団	<u>.</u>			-	-	11,260 4	3,184 2	14,444 6
岛 力 隊		_		-		_	-	_
機材供与	<u>-</u>	-	-		-	-	_	-
その他	_	_ :		_		665	255	920
合 計	822			1,997	1,371	11,925	7,010	23,125

(2) 形態別·分野別

分野形態	人 数 累 計 (人)	計画 明 発 計 画	· 行政 行 政	公公益事業	共建輸交通	△ 益事 社会 基盤	業通信・放送	農業	と 林 一	水林	水	鉱業	工業工業	エネルギー	商業·貿易	観光	人的資源	育 科学·文化	保健医療	社 会 福 祉	そ、の・・・他	経 投 累 計 (千円)
研修員	4		.1				2				1								l			7,761
専門家																						
調查団	6				2					: 13	4											14,444
協力隊																i 						
機材供与								ļ							!							
その他							-											<u>-</u>				920
台 計																						23,125

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

ガ	分野	合	計画・	行政	1	公共・	公监事	Ř.	f.	2 林	小小	T.	€	E. 業	ï.	商業	観光	人的	資源	保	制	4	
ンピ			開	íτ	公	運	炸	通信	農	畜	林	水	鍁	I	ネル	商業	観	人的	科学	健	会	Ø	経費
7	1	ц	発計		益事	輸 交	会基	放送							ŧ	 ∰		資	文	医	福		(手円)
	年度 🗸	人数	画	政	業	通	盤	送	業	M	業	産	薬	業		易	光	源	化	撩	祉	他	
	45年度	1						1								3.		:					822
	53 "	1	:	1					:			· -					i i						1,997
	54 "	1.		7				1														<u> </u>	1,371
	56 "	1.							: -			1											3,571
	合 計	4		1				2			<u> </u>	1											7,761

(開発調査方式技術協力)

開発調查事業

íFá.	プロジェクト名	概	年 度	調査の種類	調查期間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	漁業振港計画基本設計	ザンビア国開発調査事業は4を参照のこと。	 55	特	56. 1. 5 ~ 56. 1.15	4	
	調査		 		•	:	

〔無償資金協力〕

実施促進調査

No	対 象 案 件 名	概	年度	調查期間	調 查 印 派遣人数	経費実績 (千円)
-1	ギニア・ビサオ・ジュバ川流域稲作開発計画	中近東・アフリカ一般を参照のこと。	55	- 56. 2.28 ~ 56. 3.16	(2)	(1,349)
	ガンビア・漁業振興計画	(ガンビア, ギニア・ビサオ)				
. 2	輸送力增強計画	本計画について今後の実施スケジュール	56	56. 11. 30 ~ 56. 12. 14	2	3,149
		について,ガンビア国政府と協議を行うと				
		共に、わが国の無償協力の仕組みについて			-	·
		説明を行なった。なおガンピアは、在セネ	l . : .			
		ガル日本大使館が兼轄しており、同大使館				
i		と本件についても打合せを行なった。				

ガーナ

1. 総括実績

(1) 形態別·年度別

18	华沙	EQ.	29~5	0	5 1		5 2		5 3		5 4		5 5	51	5.6		*	#t) 1
形 態		入数	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数(人)	経 賀 (千円)	然	経費(千円)	人数 (人)	経費(千円)	人数(人)	経費(千円)	人数 (人)	経 賀 (千円)	人数 (人)	経費(千円)	人数 (人)	. 1
OF 6	§ 	Д	214,332	174	38,595	22	59,563	22	38,826	22	47,590	23	64,781	24	91,540	29	555.227	316	1
斑 畑	[]	家	492,940	73	94,808	11	112,370	7	148.059	12	127,534	7	123,943	14	106,413	7	1,206,067	131	
調介	ì	H	214.079	35	10,615	25	13.677	3	8,057	2	19,552	8	19,684	4	7,616	4	293,280	81	ĺ
協力]	隊					33,955	12	66,015	18	108,647	20	113,339	19	183,798	27	505,754	. 96	
機材	βŕ	5	272,398		39,561		76,137		84,004		170,436		158,492		61,283		862,311		ļ
その)	他	5,449		4,280		1,559	.	2,215		2,660		2,991		2,171		21,325		
台.	å		1,199,198		187,859		297,261		347,176	:	476,419		483,230		452,821	·	3,443,964		

(2) 形態別、分野別

																100						
		計画	行政	公	其・な	(花部	*	j,	是林	・水戸	Ĭ.	鉱	L 業	ı	商業	観光	人的	資源	保	往	そ	
分野 形態	人 数 累 計 (人)	第 発 計 画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜	林	水産	鉱業	工業	ネルギー	商業·貿易	観光	人的資源	科学・文化	健医療	会福祉	の他	経 費 累 計 (千円)
研修貝	316	8	14	1	20	12	76	22		4	14	1	48	2	13		16		54	3	8	555,227
事。門 家	131	1	3	1	2			3	1				27				5		87		1	1,206,067
調查別	81	1				22	6	5					10				2		21		14	293,280
協力隊	96	1	1	1		18	5	8	1		2		9				45				5	505,754
機材供与																						862,311
その他																						21,325
合 計	' !																					3,445,964

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

עי	(P.S. J. \	スペノくりつだ																					
ガ / 5	}斯	合	計画	行政	,	公共・4	公益事	Ķ.	1,5	总林	水	i.	狐	I. 業	T.	商業	・観光	人的	資源	保	社	ć	:
		ât	開発	ίĩ	公益	運輸	社会	通信	農	畜	林	水	鉱	11.	ネル	商業	视	人的	科学	健	会	の	経費
ナー年	ġ\	人数	計画	政	事業	交通	基盤	放送	業	産	業	PE	業	業	ギ	貿易	光	資源	文化	医療	祖祉	他	(千円)
<u>36 4</u>	EBE		eer		*	A12	me	5	×.	er.		Er.	. 248	米		20)	,)6	<i>υ</i> τ:	10	DA	111.	162	
37		13	-	10			3	- 3															9,047
38		3		10			1	2					ļ				ļ	- -	12			. 2	7,047
39	<u></u>	. (1) 10	 			(1)	1		3					7									8,206
40	"	(1) 7						4	(1) 2		1						ļ						4,910
41	"	18				12		2			-		4.1	1				1	:		:	··2	12,227
42	"	8.						2	1					4				1					14,296
43	"	(1) 10	ļ			(1)	,	5	1					· 1		2				1			10.842
44	"	11		1				1	3							1				3		. 2	10,102
45	"	- (1) -7		1				4	1					1 .		(1)							6,290
46	"	10				1		1	1					3	1	2				1			11,692
47	"	(1) 16				2	·	5						4		(1) 2		·		- 3			18,784
48	"	15					1	7	1					3		1		1		1			22,804
49	"	21				2	1	6				1		2		. 17		٠.		8	:	1	42,961
50	"	20	1	. 1			1	8	1			1	. 1	1	1.	1		2				- 1	42,171
51	"	(1) 22	1					5	1		1	;		3		. 1		(1) 2		7		1	38,595
52	<i>"</i> ·	22	2				1	4	2		,	2		2		1		3		5		1	59,563
53	"	22	1					4	1	-	1	6		1				1		7	_		38,826
54	"	23	1					7			1	3		1		. 1		1 .		8			47,590
55	"	24	1		1			3	3			1.		5		1		4		6	:		64,781
56	"	29	1	1	1	3	4	1	1					9						4	3	1	91,540
合	#I:	(6) 316	8	14	1	(2) 20	12	76	(1)22		4	14	1	48	2	(2)13		(1)16		54	3	8	555,227

(注) カッコは国際機関研修員で外数である。

専門家派遣事業

分野	合	計画	·行政	1	公共・	公益事	华	J,	製林	水	È	號	L 業	x	商業	観光	人的	資源	保	社	そ		ガ
年度	計	開 発 計 画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水	鉱業	工業	ネルギー	商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化	健医療	会福祉	の他	経 費 (千円)	ナ
35.年度	1					-					-								1			1	
36 "																						5,469	
37 "																							
38 "	1			1															<u></u>				
39 "							[
40 "	. 8							1					7									474	
41 "	2		-		2																	5,947].
42 "	2							1	1										İ	<u> </u>	<u> </u>	4,534	
43 "																						1,905	
44 "	1													<u> </u>							1	1,259	
45 "														<u> </u>					ļ	<u> </u>	<u> </u>	23,716	ļ
47 "	3		3											<u> </u>								3,759	
49 "			}	[]											·			<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	444	
50 "																						2,423	
51 "																			<u> </u>		<u> </u>	533	
52 "	1							1								<u> </u>		<u> </u>		Ĺ <u>.</u>		5,248	
53 "		-]												6,441	
54 "	2_							.*					2									10,127	
55 "																						3,641	
56 .″													İ						L			1,414	
合計	21		3	1	2			3	1				9					 	1	L	1	77,309]

青年海外協力隊派遣事業

				·····				~ ~~~~~	حدومتندح		·		,			,							
ガ	分野	合	計画	行政	1	S共・4	公益事務	ķ :)!	复林.	水道	K .	趾二	1. 業	Ĺ	商業	・観光	人的	資源	保	社	r	•
1 ታ:	年度	計	開発計画	行 政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信·放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工.	ネルギー	商業、貿易	视光	人的资源	科学・文化	健医療	会福祉	の他	経 費 円
	49 年度				:					·													464
	50 "			:				:	f			L									·		497
	51 "																						1,809
	52 "	12					3		2									7					43,908
	53 //	18			1		4							4				9					78,389
	54 "	20					5		1			1						12				1	128,998
	55 . "	19		1			2	4				1						7				4	133,998
Ì	56 ".	C (1) 26	C (1)				4	1	5	1				5				10					216,596
	合 計	C (1) 95	C(1)	1	1		18	5	8	. 1		2		ን				45				. 5	604,659

凶 Cは調整員で外数である。

〔一般の技術協力に係る機材供与〕 单独機材供与事業

đô	機材名	機	材 供 与	先	年度	機材供与経費 (千円)	ガー
1	職業訓練機材	工業調査研究所			54	21,227	ナ
青	1 件					21,227	

〔プロジェクト方式技術協力〕 技術協力センター事業

		维		調 査	[1]	1 741	·	専門	家	機材(其 与	経費総額
プロジェクト名		贬	調査の 種 類	調查期間	人数	経 費 (千円)	人 継続		経 費 (千円)	主要機材名	経 費 (千円)	(干門)
繊維技術訓練センター	昭和34年10月, 通商使節団長として	37	実施調査	37, 11 ~ 37, 12	4	3 304						3,304
協定等の種類:協定	来日したガーナ貿易大臣は、わが国に対し	38									51,863	51,863
署名年月日: 38.5.23	日本・ガーナ間貿易関係のアンバランス是	39		:			_	. 5.	5,718			5,718
協力期間:	正を強く希望する一方。両国の関係をより	40					- 5	3	21.106			21,106
(当初)38.5~42.5	密接にするため、貿易・経済技術協力を提	41	巡回指導		(1)	1/ (368)	8	-	24,220		1,539	(368) 25,759
(延長)42.5~45.5	案した経緯があり、その後昭和35年在京	42					8	1.	30,620			30,620
(再延長)45.5~47.5	ガーナ大使は前記の技術協力に関連して、	43		1			8	. 6	35,911	1	405	36,316

n [45		調在	ं जि			界門	家	機材(共 /j	経費総額
1	プロジェクト名	概	度	調査の 種 類	調查與問	人数	経 費 (千円)	人継続	数	経費(千円)	主要機材名	経 費 .(千円)	(千円)
		ガーナに技術訓練センター設置を要請して	44					9	※ 1	34,070		1,372	35,442
		à tc.	45					11	3	35,094		5,275	40,369
		わが国としてはこれを検討した結果、繊	46					6	_	26,349			26,349
		維技術訓練センター設置の方針を決定,昭	47					6	_	9,403	1 17	6,861	16,264
		和37年11月に5名の実施調査団を派遣	48						ļ				
		し、アクラ東北約30キロのテマ市に繊維	49				:						
		技術訓練センターを設置することに決定、	50										
		昭和38年5月にセンター設置に関する取	51										
		極めが正式に調印された。	52	1									11. 1.14.
		本センターは,ガーナ経済・技術開発に	53	エバリ _ユ エ~ ション		2	② 308 2,504					6,495	9,307
		寄与するため、ガーナ政府の特に希望する	54	(間上)			84	-			· 	1,695	1,779
		綿織物及びタオルの生産,染色加工および		、報告書					· .			11075	1,777
		簡易縫製等の技術者を養成することにより	: .		1/ ガーナ						D巡回指導,		
		ガーナ国内における繊維技術の普及開発を			甲近果	アフリ: [カー般を参 	獣のと。 L	と , 経: 	費折半 │ │			
		図り、あわせて繊維需要の増大を図ること											
		を目的とするものである。	· .										
		また, 本センクーの訓練方式は, Junior		·				}					
		Technical Institute 卒業者を対象として											
		初級技術者を養成する普通科と Senior			·								
		Technical Institute 卒業者を対象とし											
		て中堅技術者を養成する高等科に分け、そ											
		れぞれ 1 年を 1 期として織物の物理および											
		化学実験,綿およびタオルの生産,染色,					·						
		経製加工等の訓練を行った。						į į					
		本センターは昭和42年2月27日に仮											
		開所したが、ガーナ側の財政難などによる								}			
Į		センター建物建設の遅延などがあったため] [

		4		調 位	[4]			铁川町	家	幾材(集 <i>与</i>	経費総額	ガ
プロジェクト名	概	度	調査の 種 類	調查期間	人数	経 費 (千円)	人継続	数 新規	経 費 (千円)	主要機材名	経 費 (千円)	(千円)	1
	当初の協力期間を3年延長した。さらに昭和45年5月の延長協定満了を迎え,ガーナ側の業務体制の不備と,カウンターパートの能力不足から,ガーナ政府の強い協定延長要請により,2年間の協力を引続いて行うことになり,結局,協定締結後9年間にわたり協力を行い,昭和47年5月11												ナ
	日をもってガーナ政府への引継ぎを行った。 [カウンターパート受入実績] 年度 47 人数 3人	April 1991											

保健医療協力事業

		41:		調在	[-]]			專門	家	機材(15 与	経費総額
プロジェクト名	概 要	度	調査の 種 類	調查期間	人数	経 費 (千円)	人継続	数 新規	経 費 (千円)	主要機材名	経 費 (千円)	(平円)
ガーナ大学医学部	昭和42年,ガーナ国政府よりガーナ大	43	実施調査 (一次)	43. 6.20 ~ 43. 7. 6	4			3		電顯用機材, 試薬	2,650	•••
Medical School,	学医学部への解剖学をはじめ主として基礎	44					_	5		超遠心機, 野 外作業車	49,975	
Ghana University	医学部門への医療協力についての要請がな	45	実施調査	46. 1.11 ~ 46. 1.31	2	***	4	1	•••	超低温槽	8,075	
協定等の種類:R/D 署名年月日:43.7.4	され _, これに対しわが国は _, 野口英世朝士 に縁の深い福島県立医科大学が協力機関と	46				·	3	⊗ 1 4	***	動物飼育用コ ンテナ	14,002	
協力期間:	なり医療協力が開始された。	47	実施調査	47. 6.28 ~ 47. 7. 16	3	2,854	4	3	30,229	恒子類微鏡用 部品	603 23,933	
(当初)43.74	昭和43年6月に福島県立医科大学の本		基礎調查	48. 6.14 ~ 48. 7. 9	5	5,751	3	⊗ 1 7	€€1,489 47,284	野外調查車	∰1,414 32,266	88,204
~55.6.7 (延長)55.6.8	多憲児教授を団長とする実施調査団を派遣 し、「ウィルス学と電子顕微鏡学」をテー	49					6	⊕ 2 4	负2,537 34,601	デジタル炎光 光度計	侧1,461 29,873	68,472
~60. 3. 31	マとする第1次プロジェクトを開始した。	50					3	6	55,880	超音波トモグ ラフ	卿 2,895 33,051	91,826

		存		調在	[1]			専 門	家	機材	贝 与	経費総額
プロジェクト名		度	調査の 種 類	調查期間	人数	経 費 (干円)	人: 継続	数新規	経 費 (千円)	主要機材名	経 費(千円)	(T-fil
国内協力機関: 福島県立医科大学	ついで、昭和47年6月に第2次プロジェクト実施調査団を派遣し、第1次プロジ		エバリュ エーション	51. 5.23 ~ 51. 6.12	3	4,180	_	Ø2 9	94,275	室内温度調節 機	37,997	36,45
间间除立区代入于	- エクトの成果ならびにガーナ国の要請にも	"			 -)
:	とづき、第一次プロジェクトのテーマを基	52	計画打合せ	52. 6.17 ~ 52. 6.30	3	4,201	. 6	6	108,660	赤外線分光光 度計	60,305	1
	礎として「低栄養と感染症」をテーマとす		:	0.00						achi.	00,000	178,09
	る第2次プロジェクトの実施が日・ガ双方	ļ				:	8	12	141,787	酸素活性分析	(1)5,899 59,025	206,7
	で合意された。 昭和 5 1年 5 月に第 2 次プロジェクトの	54	機材修理	55, 2,20 ~ 55, 3, 6	5)	9	⊗ 1	②1,173 115,649	ガスクロマトグラフ蛍光顕微鏡	(f) 1,414 126,286)
	エバリュエーション調査団を派遣し、検討	"	エバリュ	55. 3. 1 ~ 55. 3. 24	3	16,769			7103047	2 <u>五</u> 70%和放稅	120,200	261,2
	の結果,第2次プロジェクトのテーマの究	55	機材修理	55. 7.26 ~ 55. 8.14	4	② 640 6,369	7	14	120,302		(#) 17,451 117,602	262,3
	明には,病態生理学的,かつ,免疫学的研	56	計画打合せ	56. 6.21 ~	3	倒1,491	6	7	104,999		\$ 20,269	136,9
	究が不可欠だというガーナ側の強い要望に			56 7. 6		4,379					5,782	
	応えて、第3次プロジェクトとして「病態		i]								į.	
	生理学と免疫学」の分野で医療協力を実施						i	·				
	した。 昭和55年6月のR/D協力期間終了に											
	先だち、間年3月には、エバリュエーショ					12		:				
	ン調査団を派遣し、ガーナ国側の協力延長											
	要請を背景に過去の協力の成果を評価する				1.5							
	と同時に、協力延長に関するR/Dを交換						· .: .	,				
	し、今後の協力計画について協議した。						14		ja jak			
	〔カウンターパート受入実績〕		. :			. *						
	年度 43~54 55 56		* # 1			* 1. *						
	人数 32 4 3					35 g			1.54	:		
				. :				e.				:
		<u> </u>						<u> </u>	<u> </u>	L		

〔開発調査方式技術協力〕

開発調査事業

Na	プロジェクト名	概	年 良	調査の種類	調查期間	調 查 团 派遣人数	経費実績 (千円)
- 1	西アフリカ漁業開発調	(ガーナ, ガボン, サントメ・プリンシペ)	51	事前調查	52. 3 . 3 ~52. 3 . 3 1	(8)	(4,321)
	查	アフリカー般を参照のこと。					
2	テレビジョン放送網拡	ボルガタンガ,クマシ,タマレ等北部地区にテレビジョン放送網を拡充する	47	実施調査	47. 11. 5~47. 12. 27	6	14,443
	充計画調査	計画についてのフィジビリティ調査。					
3	アクラ平原砂糖生産プ	アクラ平原における砂糖さび栽培および精製工場設立などを内容とする大型	50	実施調査	50. 6.26~50. 7.25	5	12,092
	ロジェクト実施調査	プロジェクトのフィジビリティ調査を実施する。	51	実施調査		0	392, 17
4	野口英世記念研究所建	ガーナ大学医学部に対し、昭和43年以来8年間にわたり医療協力事業にて	51	特	51. 8.10~51. 8.30	10	} 133,730
	設計画調査	専門家の派遣,機材供与,研修員の受入等の協力を実施。野口英世生超 100 年	11	特	51. 11. 14~51. 12. 4	. 8	
		記念ならびに協力の効率化のため,同大学に記念研究所を設立しようとするも	"	特	52. 3.20~52. 3.28	4]]
		の。建設資金は無償資金供与による。本件はその設計のための調査。					

布外開発計画調查事業

1fa	プロジェクト名	概要	年 度	調査の種類	調查期間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	鉱工業プロジェクト選	③(リベリア,ザイール,ガーナ,象牙海岸,ナイジェリア)	49	海	49, 11, 15~49, 12, 2	(2)	(486)
	定確認調査	中近東・アフリカー般を参照のこと。			· .		
2	中小工業開発計画調査	各種中小工業のうち, 紙パルプ, 合板, 陶磁器, 釘および針金, 玩具, マッ	38	海	38. 11. 14~38. 12. 14	. 6	7,099
		トレスの6業種の工業化の可能性,特に原料利用の可能性につき調査。					

〔無償資金協力〕

実施促進調查 ---

No.	対象 案件名	概	要	华度	割查期間	調 查 团 派遣人数	経費実績 (千円)
1	ガーナ・零細漁民育成計画	中近東・アフリカー	般を参照のこと。	55	56. 1. 19 ~ 56. 2. 1	(2)	(1,026)
	ナイジェリア、漁業調査訓練船計画	(ガーナ,ナイジェ	リア)				

ギ ニ ァ

1. 総括実績 (1) 形態別・年度別

J.	7		/r mis		····					<u> </u>				I		<u> </u>			
ギ	,,,	\$ P.	年度	29~5	0	5 1		5 2		5.3		5 4		5 5		5 6		梨	At ,
<u></u>	形	態	人数	経 費 (百円)	人数 (人)	経 費(千円)	人数 (人)	経 費 (刊)	人数 (人)	雅 費 (円円)	人数 (人)	経 費 (刊円)	大数 (人)	経 費 (子円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (干円)	人数 (人)
ア	ØF	緣	月	4,482	2	3,064	1	146		4.447	3	1,420	1	12,973	7	16,979	8	43,511	22
	専	[11]	家				- 1	_		_				<u>-</u>		5.635	2	5.635	3
	調	作	Ы <u>Т</u> .	83		37,996	. 18	136,730	22	242.359	35	472,260	41	309,377	36	205,427		1,404,232	152
	協	カ	隊							-		-		-		-		_	
	機	材(共与	_								· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		_		1,980		1,980	
	そ	Ø	他	53		1,971		2,721		4,549		6,206		5,981		255		21,736	
		<u>ជ</u> ា	āt	4,618		43,031		139,597		251.355		479,886		328,331		230,276		1,477.094	

(2)	形態別・	分野別	SL.	6 Jiste	I. 24	41: 2		NV:	1 ,	N EF	م باد	r.	At -	T 800	1	76°%	- MA 1938 .	Los	1 25 83	I (c	1		
形態	分野	人 数 累 計 (人)	開発計画	行 行	公益事業	共 運輸交通	社会基盤	基通信·放送	農業	基林 新	林	水産	鉱業	工業工工業	エネルギー	商業・貿易	· 観光 観 と 光	人人的資源	育 科学・文化	保健医療	社会福祉	その他	経 費 累 計 (千円)
Of 19	多贝	22		1		1	12		2					3				2				1	43,51
母 押	"] 家	3					2							1									5,63
調(i H	152					111		34					7						-			1,404,23
協力	〕隊																						_
機材	供与			-			.:																1,980
£ 0)他												. '										21,736
合	āt						 											<u></u>					1,477.094

2. 事業別実績

(一般の技術協力)

研修員受入事業

分野	合	計画	行政	1	洋・7	人益事遂	Ř	h h	隻 林	水区	E	鉱〔	L 業	ј.Т.	商業	·観光	人的	資源	保	社	そ	
	€.1	<i>[</i> 33]	îï	公	運	社	通信	農	忞	林	水	鉱	\mathcal{I}	ネ	商業	観	人	科	健	会		経費
	ā	発計		益事	輸交	会								ルギ	•		的資	学	医	福	の	(千円)
年度	人数) <u>al</u>	政	業	通	基盤	放送	業	餱	業	産	業	業		貿易	光	源	义化	療	扯	他	
50 年度	2												2									4,482
51 "	1					1																3,064
52 "	(1)						(1)															146
53 "	3					2															1_1_	4,447
54 "	. 1							1														1,420
55 "	7	[1			4											2					12,973
56 "	8				1	5		1					1									16,979
合 計	(1) 22		1		1	12	(1)	2					3	[Ĺ	Ĺ	2				11_	43,511

四 カッコは国際機関研修員で外数である。

専門家派選事業

71 12	Volvite drive	·															جنسيدم			, -		
分野	合	計画	行政	1	公共・公	公益事 業	É	f)	と 林	水	生	號	L.業	エ	商業	観光	人的	資源	保	社	そ	
	計	開発	íΤ	公益	運輸	社会	通信	農	畜	林	水	鉱	エ	ネルギ	商業	観	人的	科学	健医	会福	o o	(千円)
年度	人数	計画	政	事業	交通	盤	放送	業	PŒ	業	産	業	業	1	貿易	光	資源	化化	撩	祉.	他	(111)
49 年度	-1												.1.			·						
56 "	2					2																7,615
合 計	3					2							1									7,615

〔開発調査方式技術協力〕

開発調查事業

Ifa	プロジェクト名	概 要 年 調査の種類 調査 期間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	地図作成調査	天然資源の豊富なギニア共和国は、1958年独立したが、統一的な基準点網も、51 事前調査 51.11.9~51.11.28	4	26,480
		国土基本図もない状況である。このため、ギニア政府はわが国に地図作成事業 51 事前調査 52. 2.22~52. 3.31	7	20,400
		に関し協力を要請してきた。昭和 5 1 年度に事前打合せ,現地踏査,関係資料 52 実施調査 52. 4. 1~52. 4. 24	(4)	11,174

4	
=	
ア	

	収集等の事前調査を実施したのに引続き、昭和52年度を第1年次とする5カ年計画で同国における基準点測量(約20万㎞)、空中写真撮影(約20万㎞)および5万分の1地形図作成(カンカン地区約1万㎞)を行うこととなったが、初年度はこのうち基準点測量(約5万㎞)および撮影(7万5千㎞)の各作業を行った。 昭和53年度は東部地区を対象に、基準点30点の測量・設置、11等水準測量約400㎞,既設水準点の刺針1,900㎞,多角測量約30㎞10点、および昭和52年度に引き続いて、西部地区約8万㎞の縮尺1/10万空中写真の撮影を実施した。 昭和55年度は、基準点20点、水準450㎞,刺針(水準1,830㎞,基準点5点)の現地調查16面(12,100㎞)を調査し、最終年である昭和56年度は最終報告書の作成を行った。	 	下地区的	52. 4. 2~52. 4. 24 52. 12. 3~53. 3. 31 53. 4. 1~63. 6. 1 54. 10.10~55. 2. 14 (周内作業) 55. 9. 15~56. 2. 21 (報告書作成)	3 19 27 22 0 29 0	} 124,116 165,653 352,336 36,823 244,105 204,846
	および5万分の1地形図作成(カンカン地区約1万㎞)を行うこととなったが、初年度はこのうち括準点測量(約5万㎞)および撮影(7万5千㎞)の各作業を行った。 昭和53年度は東部地区を対象に、基準点30点の測量、設置、1等水準測量約400㎞,既設水準点の刺針1,900㎞,多角測量約30㎞10点、および昭和52年度に引き続いて、西部地区約8万㎞の縮尺1/10万空中写真の撮影を実施した。 昭和55年度は、基準点20点、水準450㎞,刺針(水準1,830㎞,基準点5点)の現地調查16面(12,100㎞)を調査し、最終年である昭和56年度は	54 55	実施調査 実施調査 実施調査 実施調査	53. 4. 1~63. 6. 1 54. 10.10~55. 2. 14 (国内作業) 55. 9. 15~56. 2. 21	27 22 0 29	165,653 352,336 36,823 244,105
	初年度はこのうち基準点測量(約5万㎞)および撮影(7万5千㎞)の各作業を行った。 昭和53年度は東部地区を対象に、基準点30点の測量、設置、工等水準測量約400㎞,既設水準点の刺針1,900㎞,多角測量約30㎞10点、および昭和52年度に引き続いて、西部地区約8万㎞の縮尺1/10万空中写真の撮影を実施した。 昭和55年度は、基準点20点、水準450㎞,刺針(水準1,830㎞,基準点5点)の現地調查16面(12,100㎞)を調査し、最終年である昭和56年度は	54 55	実施調査 実施調査 実施調査	54.10.10~55.2.14 (周丹作業) 55.9.15~56.2.21	22 0 29	352,336 36,823 244,105
	を行った。 昭和53年度は東部地区を対象に、基準点30点の測量、設置、五等水準測量約400 km, 既設水準点の刺針1,900 km, 多角測量約30 km 10点, および昭和52年度に引き続いて、西部地区約8万kmの縮尺1/10万空中写真の撮影を実施した。 昭和55年度は、基準点20点、水準450 km, 刺針(水準1,830 km, 基準点5点)の現地調査16面(12,100 km)を調査し、最終年である昭和56年度は	55	実施調査 実施調査	(国内作業) 55. 9.15~56. 2.21	29	36,823 244,105
	昭和53年度は東部地区を対象に、基準点30点の測量・設置、五等水準制量約400 km, 既設水準点の刺針1,900 km, 多角測量約30 km10点,および昭和52年度に引き続いて、西部地区約8万kmの縮尺1/10万空中写真の撮影を実施した。 昭和55年度は、基準点20点、水準450 km, 刺針(水準1,830 km, 基準点5点)の現地調査16面(12,100 km)を調査し、最終年である昭和56年度は	" "	実施調査	55. 9. 15~56. 2. 21	29	244,105
	量約400 km, 既設水準点の刺針1,900 km, 多角測量約30 km 10点, および昭和52年度に引き続いて, 西部地区約8万kmの縮尺1/10万空中写真の撮影を実施した。 昭和55年度は, 基準点20点, 水準450 km, 刺針(水準1,830 km, 基準点5点)の現地調査16面(12,100 km)を調査し, 最終年である昭和56年度は	56		ļ		
	和52年度に引き続いて,西部地区約8万kmの縮尺1/10万空中写真の撮影を 実施した。 昭和55年度は,基準点20点,水準450km,刺針(水準1,830km,基準点 5点)の現地調査16面(12,100km)を調査し,最終年である昭和56年度は	56	実施調査	(報告書作成)	0	204,846
	実施した。 昭和55年度は,基準点20点,水準450km,刺針(水準1,830km,基準点 5点)の現地調査16面(12,100km)を調査し,最終年である昭和56年度は					
	昭和55年度は,基準点20点,水準450㎞,刺針(水準1,830㎞,基準点5点)の現地調査16面(12,100㎞)を調査し,最終年である昭和56年度は					·
	5点)の現地調査16面(12,100 km)を調査し、最終年である昭和 56年度は					
			i			
	高級都島港の作成を行った。					
	WAS RED BY ALLEY CITY OF B					
カン地区農業開発	ギニア政府は食糧の自給達成を図るため,経済5カ年計画において農業開発	51	事前調查	51, 11, 9~51, 11, 28	1)
調査	をとくに重視しているが、現状は自然的条件に左右される伝統的農業の域を出	11	事前調査	52. 3. 26~52. 3. 31	6	11,5
	ず、毎年食糧の多くの部分を輸入に依存している。同国政府はこの現状を打破	52	事前調查	52. 4. 1~52. 4.17	(6)	1,18
	するために、わが国に内陸部の主要都市カンカン市効外のカンカン地区約4万	53	実施調査	53. 10. 21 ~53. 11. 9	3) -5 5
	haの農業開発に対する協力を要請してきた。この要請に基づき昭和52年3月,	11	実施調査	53. 12. 19~54. 2. 8	5	75,59
	国家開発計画における同地域開発計画の位置づけ、開発計画の内容の確認、地	54	実施調査	54. 6. 31 ~54. 11. 30	16)
	域の開発の現状把握、およびわが国の協力の可能性についての検討等を行うと	"	実施調査	54. 8.31~54. 9.14	.3	110.00
	とを目的に事前調査を実施した。事前調査の結果により、昭和53年10月カ	11	実施調査	54. 8. 31 ~ 54. 11. 30	- 10	119,92
	ンカン地区 4 万haの地形図作成調査を実施し、1/5,000 の地形図を作成した。	"	実施調査	55. 3. 18~55. 3. 28	3]
		55	実施調査	(報告書作成)	0	2,00
增強計画調査	6万トン級のボーキサイト運搬船2隻の建造に関し、同船が自国保有船とな	55	実施調査	55. 11. 6~55. 11. 25	8	26,38
	った場合の収益性と外国船使用料の軽減化並びに貿易の効率化等によるトータ	56	実施調査	(報告書作成)	. 0	58
	ルと,運航,維持管理に要する必要経費等を比較検討し,同計画が経済的,技					
	術的にフィジブルであるかどうかを判断するための調査を実施した。	1. 4.			* .	
		<u></u>	_			<u> </u>
- ±	曾強計画調査	とを目的に事前調査を実施した。事前調査の結果により、昭和53年10月カンカン地区4万haの地形図作成調査を実施し、1/5,000の地形図を作成した。 曾強計画調査 6万トン級のボーキサイト運搬船2隻の建造に関し、同船が自国保存船となった場合の収益性と外国船使用料の軽減化並びに貿易の効率化等によるトータルと、運航、維持管理に要する必要経費等を比較検討し、同計画が経済的、技	とを目的に事前調査を実施した。事前調査の結果により、昭和53年10月カ / ンカン地区4万haの地形図作成調査を実施し、1/5,000 の地形図を作成した。 / 55 自強計画調査 6万トン級のボーキサイト運搬船2隻の建造に関し、同船が自国保存船とな 55 った場合の収益性と外国船使用料の軽減化並びに貿易の効率化等によるトータ 56 ルと、運航、維持管理に要する必要経費等を比較検討し、同計画が経済的、技	とを目的に引前調査を実施した。事前調査の結果により、昭和53年10月カ / 実施調査 ンカン地区4万haの地形図作成調査を実施し、1/5,000の地形図を作成した。 / 実施調査 8強計画調査 6万トン級のボーキサイト運搬船2隻の建造に関し、同船が自国保有船となった場合の収益性と外国船使用料の軽減化並びに貿易の効率化等によるトータ 56 実施調査 ルと、運航、維持管理に要する必要経費等を比較検討し、同計画が経済的、技	とを目的に事前調査を実施した。事前調査の結果により、昭和53年10月カ 0 実施調査 54.8.31~54.11.30 ンカン地区4万haの地形図作成調査を実施し、1/5,000の地形図を作成した。 0 実施調査 55.3.18~55.3.28 55 実施調査 (報告書作成) 8強計画調査 6万トン級のボーキサイト運搬船2隻の建造に関し、同船が自国保存船とな 55 実施調査 55.11.6~55.11.25 った場合の収益性と外国船使用料の軽減化並びに貿易の効率化等によるトータ 56 実施調査 (報告書作成) ルと、運航、維持管理に要する必要経費等を比較検討し、同計画が経済的、技	とを目的に身前調査を実施した。事前調査の結果により、昭和53年10月カ / 実施調査 54.8.31~54.11.30 10 ンカン地区4万haの地形図作成調査を実施し、1/5,000の地形図を作成した。 / 実施調査 55.3.18~55.3.28 3 55 実施調査 (報告書作成) 0 10 10 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1

ギニア・ピサオ

1. 総括実績

(1) 形態別·年度別

(1) 11/212/01	-1-6×200		1	A Company of the Comp				
年度経費及び	29~50	5 1	5 2	5 3	5 4	5 5	5 6	累計
形態数	経 費 人数 (千円) (人	経費人数(千円)(人)	経費 人数(千円)(人)	経費 人数(千円)(人)	経費 人数	経 費 人数 (千円) (人)	経費人数(千円)(人)	経 費 人数 (千円) (人)
矿修贝		-	- 7				_	
専門家		-		-		~	_	-
調査団	_	-	_	- tr	· -	7.357 4	. –	7 - 357 4
協力隊	-	}			_		_	
機材供与			-		_`			
その他	-	- }	_		-	665		665
合 計	-	-	-	-		8,022		8.022

		L		J		i	<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>		L				<u></u> _		<u> </u>	<u> </u>	
					:				· - -				. #								•		
							1											14 (4 (4)					
			計画	·行政	公	共・2	公益事	淮	1,	農林	水区	Ť	鉱	工業	T.	商業	観光	人的	資源	保	社	ŧ	
形態	分野	人 数 累 計 (人)	開発計画	行政	公益事業	進翰交通	社会基盤	通信・放送	農業	衛。	林業	水産	鉱業	工業	ネルギー	商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化	健医療	会 福 祉	の他	経 費 累 計 (千円)
研 修	貝																						-
事 門	家																						
淵 査	团	4							4														7,35
協 力	隊						-																: -
題 材 供	Ŀj																						
その	他																						ბა
台 計																							8.02

2. 專業別実績

〔開発調査方式技術協力〕

	į	開発調查事業									
ギニア	/Ka	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類		消費	期 間	調査派遣		経費実績 (千円)
٠ ٣	1	農業開発計画基本設計	同国はアフリカ西部の内陸国で面積約3万6,000平方キロ, 人口約78万人	55	特	55.	5. 10 ~	55. 5. 25	5	4	6,008
サーオ		調査	で、うち農業人口が90%以上の農業国である。しかし食糧自給率が60%以								
			下と低いため、同国政府は食糧増産を最優先政策として推進している。55年								•
			3月, 同国文部大臣等が来日の際, ①かんがい用揚水ポンプ, ②開墾用機械等							-	
			の協力をわが国に要請した。わが国は要請内容の確認と検討のため、55年5				-			į	
			月に調査団を派遣した結果,ジェバ河流域のバハタ州の 500 haの水田開発に必								
}		·	要な開墾用機械と揚水ポンプの約2億円の機材供与等が必要と判断した。								- ,

		3000	#2717 1041996 C	- 3/2/17 + 4- 5 / 4/4/2) T 161 167 184 19 16 3 4 W 187 34	C 1914) C 1C0	- L	11	.	L
		1.4								
	償資金協力 〕 医施促進調查									
No.	×i ≨	象 案	件	名	概	要	年度	調査期間	調 査 団 水遺人数	経費実績(千円)
1 ;	ギニア・ビサオ, シ ガンビア漁業振興計		战稻作開発	結構	中近東アフリカ <i>一般を</i> (ガンピア, ギニア・		555	56. 2.28 ~ 56. 3. 16	(2)	(1,349

象牙海岸

1. 総括実績

(1) 形態別・年度別

(1) ANIEXAU	~(~).X. (J))															100
年度程度可	29~5	0	5 1		5 2		5 3	4 ¹ .	5 4	· .	5 5		5 6		累	計
彩镀人数	経 費 (千円)	人数 (人)	経費(千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (干円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)
研修員	21.758	10	-	en en en en en en en en en en en en en e	7,634	3	8,858	3	10,923	4	3,897	3	7,850	4	60,920	27
専 門 家	41,621	4	_		_				_				1,708		43,329	4
調查団	12,915	5	·		_				10,716	4	24,646		4,301		52,578	9
協力隊	2,744		151		_		_		_			;	_		2,895	
機材供与	8,160		:		4,568		-		8,092		42		17,312		38,174	
その他	112						_		997						1,109	
合計	87,310		151		12, 202		8,858		30,728		28,585		31.171		199,005	

(2) 形机	態別·	分野別		·																			
			計画	·行政	公	共・石	注事	業	Į.	匙 林	水	ŧ	鉱	L業	I	商業	観光	人的	資源	保	} 1:	ę.	
形態	分野	人 数 累 計 (人)	開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信、放送	農業	充産	林業	水産	鉱業	工業	ネルギー	商業・貿易	観光	人的資源	科学、文化	健医療	会 福 祉	の他	経 費 累 計 (干円)
研修	Д	27	. 2			7	1	2				9	. '			3	1	1		1			60,9
専 門	家	4										4	_										43,3
調査	团	9										4		5				1					52,5
協力	隊				•	·						:											2,8
機材供	与						\$: •	÷								!							38,1
その	他			-																			1,1
合 計	-																						199,0

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修園受入事業

	101 \$27 \$	以又八丁米					.i																<u> </u>
鈥	(程伦	含	5 1 100	·行政	2	公共・	公益事的	粒	<i>l</i>	と 林	水山	室	鉱 "	Γ. 業	J.C.	商業	·観光	人的	資源	保	社	7	
矛海岸	年度	計 人 数	開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社 会 基盤	通信・放送	農業	畜.	林	水産	鉱業	工業	ネルギー	商業·貿易	組光	人的资源	科学、文化	健 医 療	会 福 祉	の他	(千円)
	45 年度	1						1															939
	46 "	4				1						2				1							6,612
	47 "	2	1									2											5,089
	49 "	1				:		1															1,614
	50 //	2										-2									·		7,504
	52 "	3			·	1						1				2.1	1					a t	7,634
	53 "	3				1	1					. 1					·						8,858
	54 "	4	1			1					<u></u>	1						1					10,923
	55 "	3				2												i		1	:		3,897
	56 "	4	1			1		: ·								2							7,850
	습 함	27	2			7	1	2				9				3	1	1		1			60,920

専門家派遣事業

4142	MANAGE STATE					11.35.11.2																
分野	合	計画	·行政	1	公共・2	公益事 對	挨	l li	叟 林	水	Ē	鉱	厂 業	л.	商業	・観光	人的	資源	保	社	そ	
年度	計人数	開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜	林業	水産	鉱業	業	ネルギー	商業·貿易	観光	人的資源	科学、文化	健医療	会 福 祉	の他	経費(千円)
47 年度	2										2											5,590
48 "								3												•		12,994
49 "	(1) 2		. 3.		(1)						2											14,944
50 "	: :	:																				11,232
52 "	(2)				(2)										I							
55 "			:																			1,749
合計	(3) 4		***		(3)						: 4											46,509

⁽は) カッコは国際機関専門家で外数である。

青年海外協力隊派遣事業

										100													
分野	合	81 m	·行政		公共・4	公益事業	梭	1/2	没 林	水	Ė.	鉱口	厂 業	л.	商業	·観光	人的	資源	保	独	₹		3
年度	計人 数	開 発 計 画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信、放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業	ネルギー	商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化	健医療	会 福 祉	の他	経 費 (千円)	习 淮 岸
48 年度	(U) 1																(U)1	7 7				713	1
49 "																						1,172	
50 "																						957	_
51 "																						151	
54 "															1							312	
合 計	(U) 1			_													(U)1		<u> </u>	<u> </u>		3,305	

餌 (U)はUNVである。

〔一般の技術協力に係る機材供与〕

単独機材供与事業

No.	機 材 名	機材	供 与 先	年度	機材供与経費 (千円)
1	漁業指導船	新産省		47	5,021
2	漁業用機材	畜産省水産局		52	4,568
3	消化器検査機材	アビジャン大学附属病院		54	8,092
4	漁業訓練用機材	畜産省		56	17,271
計	4 件				34,952

〔開発調査方式技術協力〕

開発調查事業

No.	プロジェクト名	概	华度	調査の種類	調查期間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	開発調査プロジェクト	(象牙海岸,リベリア,セネガル)	50	事前調査	50. 10. 12~50. 10. 22	(3)	(1,325)
	選定確認調査	中近東アフリカ一般を参照のこと。					
2	科学技術学校設立計画	本校は象牙海岸共和国,ベナン,トーゴ,カメルーン,セネガル,マリ,コ	54	特	54. 9, 29~54. 10. 13	4	5,445
	調査	ンゴの仏語諸国人に対し,教育・訓練を行う地域的な教育機関であるが,これ	55	特	(報告書作成)	0	22,497

牙海岸

R J ha	プロジェクト名	极	年度	調査の種類	調查期間	調 查 団 派遣人数	経費実績 (千円)
ji		ら西部中央アフリカ仏語諸国の輸出品は大半農産品であり、フランス等西欧諸 国向け海上輸送により行われている。輸出手段である海上輸送に関しては、ほ					
		とんど外国籍船舶および外国船員により行われており、今後の同諸国における 貿易拡大に伴って対外船舶への依存が高まることは必至の状況にある。そこで					
		諸国海運閣僚会議において高級船員、スタッフを育成すべく上記学校をアビジャンに設置計画されたもの。					
		わが国に対する要請に応じ _, 機械工具 _, 船舶工学機械および訓練船の基本設計調査を実施した。					

海外開発計画調査事業

Ma	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	潤 査 期 間	調 查 团 派遣人数	経費実績 (千円)
1	鉱工業プロジェクト選	①(アルジェリア,リビア,モロッコ,象牙海岸,セネガル)	47	海	47. 9, 21 ~ 47. 10. 14	(2)	(586)
	定確認調査	中近東・アフリカー般を参照のこと。					
		③(ガーナ,象牙海岸、リベリア,ナイジェリア,ザイール)	49	No	49, 11, 15~49, 12, 2	(2)	(486)
		中近東・アフリカ一般を参照のこと。					
		⑤(アルジェリア、モロッコ、象牙海岸、セネガル)	50	海	50. 10. 5~50. 10. 25	(2)	(676)
		中近東・アフリカー般を参照のこと。					
2	木材利用工業開発計画	木材資源の有効な利用とサンペドロ地域に計画しているパルプ工場建設の可	46	施	46.11. 7~46.12. 4	5	10,246
	調査	能性の検討。					

〔開発投融資〕

75.35 AS 35.37						貸付条件	: 承諾額	·契約額		貸付	足行額	グラント・エレ	
融資承諾 年 月	事 。業 名	事業地	本邦事業者	対象事業	金利(%)	返济期間 ()内網群	承 緒 額 (百万円)	契約年月	契約額 (百万円)	年 度	実行額(百万円)	メント (%)	備考
48.11.19	養盃開発試験事業	アビジャン市 郊外		品種改良と成育	0.75	15 (5)	110	49, 7, 30	108.2	(海外貿)	40		1.8不要
								:		49	60	ja i ereka i iki ili	
			- 			M				50	8.2		

〔無償資金協力〕

実施促進調查

Na	対象 案 件 名	概 宴	年度	調査期間	調 査 団 派遣人数	経 費 実績 (千円)
1	象牙海岸・海洋科学技術学校設立計画 トーゴ・地下水開発計画	中近東・アフリカ一般を参照のこと。 (象牙海岸、トーゴー)	55	55. 12. 6 ~ 55. 12. 18	(2)	(2,149)
2	象牙海岸・海洋科学技術学校設立計画 ニジェール・ニアメ発電所拡張計画	中近東・アフリカ一般を参照のこと。 (象牙海岸 _、 ニジェール)	56	56. 7. 10 ~ 56. 7. 24	(3)	(2,738)
			I			

ケニア

1. 総括実績

(1) 形態別·年度別

ケ			年度	29~5	0	5 1	T stage	5 2	:	5 3		5 4		5 5		5.6		紧	ā)
<u>+</u> .	形!	態	(数)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経費(千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)
ア	Ðf	修	10	140.455	115	40.159	25	54.638	28	35,330	25	95.413	44	117,303	47	113,948	37	597.246	321
	巾	hil	家	1.101.594	142	115,748	11	102,779	11	210,332	18	288,819	19	375,108	50	666,299	33	2.860.679	284
	調	介	151	138,551	59	280,416	49	260,168	53	128,425	29	283,681	40	535,529	55	324,363	65	1,951,133	350
	133	力	隊	636,427	175	156,682	22	179.031	20	184,670	39	273,767	44	350,729	61	436.782	41	2,218,088	402
	機	树(も与	522,716		43,884		41,234		47,557		115,210		177,505		349,365		1,297,471	
	ŧ	Ø	他	6,342		7,822		8,085	 	6,367		8,930		17,447		18,902		73 ,89 5	
	ſ	ì í	} -	2,546,085		644,711		645,935		612,681		1,065,820		1,573,621		1,909,659		8,998,512	

(9) 形態別·分野別

			計画	·行政	公	其・2	注辞	業	l'	隻 林	水点	t	鉱	こ 業	x	商業·	観光	人的	資源	保	社	そ	
形態	分野	人 数 累 計 (人)	開 発 計 画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林。業	水産	鉱業	JT. 業	ネルギー	商業 貿易	観 光	人的資源	科学・文化	健医療	会福祉	の他	経 費 累 計 (千円)
矿 修	贝	321	2	12	5	25	35	76	33		3	22	1	22	3	14		30		27	4	7	597,246
専門	家	284	13		14	1	15	25	- 34			5	6	11	2	4		42		111		1	2,860.679
調介	例	350	14		36		150	15	20		1	8			27			28		32		19	1,951,133
協力	隊	402	1	4	. 2	. 52	70	27	71	!		25		38	2			93	2			15	2,218,088
機材化	共 与																		:				1,297,471
その	他																				·		73,895
合	âl:															:							8,998,512

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

7,12	(X//(3)//																						_
〉 分野	合	計画	行政	4	く共・4	公益事 等	Ķ	1.	y 林·	水道	e i	鉱	巨業	I	商業	·観光	人的	資源	保	社	Z-		2
	å †	開発計	行	公益事	運輸交	社会基	通信・故	農	畜	林	水	鉱	I	ネルギ	商業	復見	人的資	科学・文	健医	会協	Ø	経 費 (千円)	7
年度人	人 数	画	政	業	Ũ	盤	放送	業	革	業	PF	業	業	1	貿易	光	源	文 化	療	挑	他		
38 年度	2					1									1							2,334	
39 "	9							3					. 5				1					6,703	
40 "	4						1	2			1											4,443	
41 "	4										2				2							3,354	
42 "	. в				1		2				2		1									5,376	
43 "	8				2		2				2		_ 1						1			6,441]
44 "	11				1		3				1				1		1		1		3	9,018	
45 "	7				2		1				1						2		1			7,743	
46 "	7						3	2				l			<u> </u>		1		1			9,365]
47 "	17				1	1	5				2		2		1		4		1			25,942]
48 . "	10				1	1	2	1			2				1		1		11			11,631	1
49 "	13		1		1		5	1					1		1				3			19,517	
50 "	17	1			2	2	5	1			2.		1				1		2			28,588	
51 "	(1) 25		2		5	2	(1) 6	1	l		2		1		2		3		1			40,159	
52 "	28		1		2	4	5	4			1		1		1		3	i	6			54,638	
55 "	25			1	1	5	6	1			1		3				3		1		3	35,330	
54: "	44	1	3	1	2	. 7	10	- 3		1	1		1	2	3		. 3		5	<u></u>	1	95,413	
55 //	47		3	2	1	6	9	10		1	2	1	2		1		7		2			117,303	
56 //	37		2	1	3	6	11	4		1			3	1			:		1	4		115,576	
合計	(1) 321	2	12	5	25	3 5	(1)76	33		3	22	1	_22	3	14		30		27	4	7	598,874	

(注) カッコは国際機関研修員で外数である。

専門家派遣事業

43. 1	1次00周到6次					1.																
ケーク別	合	計画	・行政	/	公共・	公益事	* :	h	港 林	水	Ü :	鉱	上業	ï.	商業	・観光	人的	資源	保	社	そ	
データを変	計	開発計画	行政	公益事業	迎輸交通	社会基盤	通信 放送	農業	畜	林業	水産	鉱業	工	ネルギー	商業、貿易	観光	人的資源	科学・文化	健医療	会福祉	の他	経 費 (手円)
39年0	1												1									1,620
40: "	5							,					1						4			11,192
41 ".	2										2											13,711
42 "																						9,633
43 - 4	5		<u> </u>			1	2			<u> </u>	1	ļ 	1			 						21,020
44	5	<u> </u>	<u> </u>								2		2	ļ			L				1	33,358
45 .//	3							2				1			· 		ļ					34,170
46 ".	1	1			- 1										ļ	ļ		:				26,942
47 "	4		ļ			1	<u></u>	2									1					45,102
48 "	1	ļ					1										ļ					63,652
49 "	6	<u> </u>		ļ		1		1				1	3							<u> </u>		86,867
50 ″.	2		<u> </u>			<u> </u>	1	1	ļ			· 	ļ							ļ		83,648
51 "	6		ļ <u>.</u>	4			1	1		1.												91,250
52 "	10	<u> </u>	<u> </u>	3		3	2						<u> </u>	·	2		<u> </u>					78,192
53 "	13	-	ļ	3		3		2	ļ			11	3				1			·		175,862
54 "	10	ļ	<u> </u>		ļ		5	1				3.	<u> </u>	1						<u></u>		265,034
55 "	25	9	ļ	1		3	7							1	2		2			\$370		570, 294
56 "	15	ļ <u>-</u>	ļ	3		3	6	3		-		<u> </u>					<u> </u>					346,622
수 를	114	9	1.5	14	-1	- 15	25	13			5	6	11	2	4		4		4		1	1,682,445

青年海外協力隊派遣事業

青年流	孙協力隊派	细業		:											·			: .		. :		
分野	合	計画	行政	4	公共· 3	人盆事等	ķ.	措	是林	水産	F.	鉱	厂業	.f.	商業	観光	人的	資源	保	社	₹ .	
	 ≅1.	H	行	公	運	žl:	通信	農	畜	林	水	鉱	I	ネ	商業	観	人	科学	健	会		経費
	計	発計		盆	輸交	会基	1a 放	·						ルギ	質		的資	·F	医	擂	0	(手門)
年度	人数	画	政	業	通	盤	送	業	产	業	IF	業	業	1	易	光	湖	化	瘀	祉	他	
40 年度	. 3												2	1								1,706
41 "	11				2			2			5		1	 			1	·				10,799
12 "	16				8	. 3		3			3		1									26,627

計 人数 14 8 26 13 28	開発計画	行 数	公益事業	迎輸交通 3 4	社会基盤 2	通信・放送	農業	畜	林業	水。	鉱	I	ネルギ	商業・	包	人的	科学	健医	会福	Ø -	経 費 (千円)
人数 14 8 26 13 28	計	政	:JI	交 通 3 4	基盤	•	業	推	業	産	ng pa					- 1	•	医	福	<i>の</i> ・}	(37 m)
14 8 26 13 28		政		道 3 4	盤	放送	業	産	業	産	755-					227					. 네스타니
8 26 13 28				4	2						業	業	. 1	貿易	光	資源	文化	療	it	他	. (1 11 1)
26 13 28										1		7				1					38,199
13 28										1		3									48,422
28				9	- 6		2			3		1			1	5					61,601
		,		3	3											4				3	59,778
	1 (.9	3		7				1	6	1							2	99,928
10		-		3	1					2						3				1	87,487
15			1		2		- 3					5				4					125,541
31					3	4	9			3		3				5	- :			4	156,944
22			1	7	3		6	-		1						3				1	171,110
20				2	2	4	5			1						5				1	200,797
. 39		4		- 4	7	4	10			1		1				8					201,255
44					8	6	8			1		1				19				1	303,098
61					20	3	8			3		1				24				2	. 375,825
(1) 40	C(1)				. 7	6	8					6				. 11	2				457,123
(1) 401	C(1)	4	2	52	70	27	. 71			25		38	2			93	2			15	2,426,240
Cは調整員	で外数	(である) 0																		
		系る機	材供与	手〕								4									
7	39 44 61 1) 40 1) 401 (过調整區 技術協	39 44 61 1) 40 C(1) 1) 401 C(1) (は調整員で外数	39 4 44 61 1) 40 C(1) 1) 40 C(1) 4 け 調整員で外数である 技術協力に係る機	39 4 4 61 1) 40 C(1) 4 2 1は調整員で外数である。 技術協力に係る機材供与	39 4 4 4 4 4 61 1) 40 C(1) 4 2 52 1は調整員で外数である。 技術協力に係る機材供与 〕	39 4 4 7 44 8 61 20 1) 40 C(1) 7 1) 40 C(1) 4 2 52 70 は調整員で外数である。 技術協力に係る機材供与)	39 4 4 7 4 8 6 6 61 20 3 1) 40 C(1) 7 6 1) 401 C(1) 4 2 52 70 27 は調整員で外数である。 技術協力に係る機材供与)	39 4 4 7 4 10 44 8 6 8 61 20 3 8 1) 40 C(1) 7 6 8 1) 401 C(1) 4 2 52 70 27 71 け 調整員で外数である。 技術協力に係る機材供与 3	39 4 4 7 4 10 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8	39 4 4 7 4 10 4 7 4 10 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8 6 8	39 4 4 7 4 10 1 44 8 6 8 1 61 20 3 8 3 1) 40 C(1) 7 6 8 1) 401 C(1) 4 2 52 70 27 71 25 は調整員で外数である。 技術協力に係る機材供与 3	39 4 4 7 4 10 1 1 4 4 7 4 10 1 1 4 8 6 8 1 1 6 1 20 3 8 3 3 1 1 40 C(1) 7 6 8 1 1 25 70 27 71 25 1は調整員で外数である。 技術協力に係る機材供与)	39 4 4 7 4 10 1 1 1 44 4 7 4 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	39 4 4 7 4 10 1 1 1 44 4 7 4 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	39 4 4 7 4 10 1 1 1 1 44 8 6 8 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	39 4 4 7 4 10 1 1 1 1 44 7 4 4 7 4 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	39 4 4 7 4 10 1 1 1 8 8 44 8 6 8 1 1 1 1 19 61 19 61 20 3 8 3 1 1 24 1) 40 C(1) 7 6 8 6 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	39 4 4 7 4 10 1 1 1 1 8 4 4 7 4 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	39 4 7 4 10 1 1 1 8 19 44 4 7 4 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	39 4 4 7 4 10 1 1 1 8 4 4 7 4 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	39 4 7 4 10 1 1 1 8 19 1 1 61 19 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1

〔一般の技術協力に係る機材供与〕

Na	機 材 名	機材	佚	Ŀij	先	-	年度	機材供与経費 (千円)
1	漁縄・舶用エンジン	農業省水産局					42	3,393
2	農 機 具	農業省				1000	43	2,356
3	航空無線用機材	東アフリカ航空局			: -		44	7,297
	(同上45年度支出分)						45	285
4	車輛整備用機材	国家青年奉仕隊(NYS)			200		45	235
5	探鉱調查機材	ナイロビ大学					46	1,775
6	工作機械	国家青年奉仕隊(NYS)				:	47	8,524
7	車輌検査機材	国家青年奉比隊(NYS)					47	9,672

ケーニ	Jô.	機材名	機材供与先	年度	機材供与経費 (千円)
	8	工作、建設車輛機材	国家青年奉仕隊 (N Y S)	49	9,853
7	9	鉱山地質機材	天然資源省鉱山地質局	50	3,603
	10	電気通信機材	郵電公社	54	4,637
	11	養蚕研究機材	農業省	54	10,218
	12	閱芸関係機材	農業省	55	23,541
	13	第三国研修用電気通信用機材	ケニア郵電公社	56	25,688
	14	自動車性能試験用機材	Plant specialist school workshop	56	31,261
	ât	14件			142,338

〔 プロジェクト方式技術協力〕

技術協力センター事業

		铒		調 在	[-]	i	1	$\hat{\Omega}$ h	家	機材(其 与	経費総額
プロジェクト名	概 要	JQ:	調査の 類	調查期間	人数	経 費 (千円)	人継続	数	経 費 (千円)	主要機材名	経 費 (千円)	(千円)
小規模工業技術訓練セ	ケニア政府は、経済開発と民生の安定に	38	実施調査		5	4,346						4,346
ンター	強い熱意を示し、教育に重点をおいたアフ	39						× 2	20,956		54,961	75,917
協定等の種類:協定	リカ人の人材養成を図るとともに, 工業奨	40					10	_	29,530			29,530
署名年月日: 39, 7, 30	励, 国内産業保護助成政策をすすめ, 特に	41	巡回指導		(1)	1/ (368) 9	1	30,108			368) 30,108
協力期間: (当 初)39.7~43.7	アフリカ人の経営する小規模工業の育成に 力を入れ _、 わが国に対し小規模工業技術セ	42	-	1.			9	7	44,294		1.344	45,638
(延長)43.7~45.7	ンター設置を要請してきた。よって、昭和	43					9	3	33,874		84	33,958
(再延長)45.7~47.8	38年8月, 実地調査団をケニアに派遣し,	44				190	11	-	33,222		20.370	53,782
	この調査結果に基づいて検討の結果,小規	45					11	5	40,846			40,846
	模工業技術訓練センターを設置することに	46			. :		8	2	26,401	2 2 1 1 2 1 2	2,763	29,164
	なり、昭和39年7月30日、日本・ケニ	47	エハリュエー ション	:	(2)	<u>2</u> / (640) 8	* 1	6,319		8,878	(640 15,197
	ア間で正式に協定が調印された。	48	巡回指導		(2)	3/ (619)	※ 4			9 561	(619 9,561
	ての協定に基づき _, わが国は 5.490 万円 の機材を無値供与するとともに _, 昭和 3 9			:				1				4.

		4f5		調在	- 0	·	l	班 門	家	機材	以 与	経費総
プロジェクト名	概 要	度	調査の 種 類	調查期間	人数	経 費 (手円)	<u> </u>	数	経 費 (千円)	主要機材名	経 費 (千円)	(-[-]1]
:	年9月から12月にかけて理事長以下12				1		1	1			1	
	名の要員を現地に派遣した。一方。ケニア			<u>1</u> / ガー	ナ繊維	センターに	ケニア	小規模	工業センタ	ーの2センター	の巡回指導	,中近页
	側の提供する建物の準備がすすまず。との			アフ	リカー	般参照. 経	費折半		è			
	ためセンターの開所も当初の予定より若干			2/ ケニ	ア小規	関工業セン	ター,	ウガン	ダ職訓セン	ターの2センタ	ーのエバリ	a I 9
	遅れたが、関係者を督促して昭和40年7			ョン	調查。	中近東アフ	リカー	般参照	,経費折半		: : : : :	
	月26日に9カ月間の講座を中心とした訓			3/ ケニ	ア小規	関工業セン	9 ,	ウガン	グ職訓セン	ターの2センタ	- の巡回指	尊,中认
•	練が開始された。	ì		東ア	ブリカ	一般参照,	経費折	半				
	本センターでは金属加工,電気機器組立							1				
•	修理,ミシン縫製,木工,機械和立修理,											
	 皮革加工の6部門よりなり。技術および経											
	営に関するコースにより将来小規模工業経			;								
	営者となるものに対し、経営に必要な技術					·				<u> </u>		
	および経営知識についての訓練を実施した。		ŧ	:								
	さらにこの訓練コースに加えて経営者養成の				:							
	効果を高めるため、これら訓練に必要な調査											
	部門と訓練終了者を含む小規模工業経営者					,						
	に対し、経営相談にのり指導してゆく経営						ļ., .					
	相談部門を設けて協力を行った。			,				! 				
	また、昭和45年8月より本センターに								,			
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					٠,		1				
	指導した。											
	本センターの協定による協力期間は、昭								: .			
	和43年7月をもって終了するところ。ケ											
					ļ					1		
-	ニア側より協定延長要請があり、二度にわ											·
	たる協定延長をして結局, 昭和47年8月	į į										
	まで協力を行い、終了した。							1.	1			

		4]:		治 關	FB			स्य मित्र	家	機材。	焦しむ	経費総額
プロジェクト名	概 要	度	調査の 種 類	調查期間	人数	経 費 (千円)	人継続	数 新規	経 費 (千円)	主要機材名	経 費 (千円)	(千円)
	〔カウンターパート受入実績 〕											
	年度 47 人数 6人										- The state of the	
N Y S 上級技術訓練セ	ケニアNYS (National Youth Ser-	49	事前調查	49, 10, 3 ~ 49, 10, 20	. 4	3,517						3,517
ンター・・・・・・	vice)はケニャック大統領の唱えるHAL	50	実施調査	50. 5. 15 ~ 50. 6. 1	4	4,275		-			49,542	53,817
National Youth	LANBEE 精神 (自分自身の手で汗を流		Zusavi.i.	50. 6. 1					·		177312	337017
Service Advanced	して国造りをする)に基づき1964年労働省	51 				132						(1,311
Training Center	の附属機関として設立されて以来, 職業訓	11	巡回指導	52. 2. 17 ~ 52. 3. 8	(3)	(1,311)		3	24,827		28,890	53,849
協定等の種類:R/D	練を主目的に、青年男女を対象にして訓練	52		;			3 .	1	29,665		21,842	51,507
署名年月日: 50. 5. 26 協力期間:	を実施している。	53	機材修理	53. 10. 30 ~ 53. 11. 20	(2)	∌ 8 (2,275)	4	2	42,428		#01,941 17,754	(2,275 62,131
	本センターは、センター方式による技術	54	エバリュ	54. 5.10 ~ 54. 5.25	4	② 20	4		19,857		(D5,357	29,416
(当初) 50. 5. 26~ 54. 5. 25	協力を実施するため _, 閉和50年5月に派 遣した実施調査団の討議議事録にもとづい		エーション	54. 5. 25		4,182						
(延長) 54.5.26~	て、ナイロビにあるケニアNYSセントラ	55				56	1	. —	2,886		269	3,211
55. 5. 25	ルワークショブ内に併設された。		:	-			,	* :				
相手国機関: 大統領府	本プロジェクトの目的は、ケニア国の近											
11.1 E10501 () (000)(II)	代工業化に必要な人材を育成することで協					·						
	力対象はTrade Test GradeII所有者であ											
	り、目標は Grade II を取得するための知識											
	, 技能の向上である。協力分野は_(1)機械科,	ĺ										
	(2)仕上げ科。(3)矩気工事料の3科であり協						: ;					
	力期間は4年間である。		-	:					. :			
	本センターへの協力は,昭和54年5月											
	25日をもって当初の4年間にわたる協力			·								
	期間が満了するが,これに伴いエバリュエーシ											
	ョン調査団を派遣し、協力目標の達成度につ		. 1									

							,					
		4		調合	[·]	1	i	好 門	家	幾材	U. 与	672 311 613 414
プロジェクト名	概要	度	調査の 類	調查期間	人数	経費(千円)	人継続	数新規	経 費 (千円)	主要機材名	経 費 (千円)	経費総額(千円)
	いて調査し、本センターのケニア側への引継ぎ の可能性について、ケニア側と折衝した。	}				·						
	その結果、協力期間をさられ2年間延長 して昭和55年5月25日まで協力を行う ということで合意した。		 									
	(カウンターパート受入実績) 年度 51 52 53 54 55 人数 1 0 2 0 2										**************************************	
ケニヤッタ農工大学	ケニア国は第3次開発計画(1974年~	53	事前調査	53. 8. 10 ~ 53. 8. 25	7	® 465 8,829						9,29
Jomo Kenyatta	1978年) において職業技能訓練に重点をお	54	実施協議	55. 4. 7 ~ 55. 4. 21	6	472			7,131			11,68
College of Agricul-	いた教育制度の確立をあげ、その一環とし	-	/ Busines	55 4.21		4.083		ļ			ļ	-
ture and Technology	て、同国の首都約30kmの地点にケニヤッ	55				293	·	 				60,13
協定等の種類:R/D	夕農工大学の設立を計画した。大学の建物	55	計画打合也	56. 2. 7 ~ 56. 2. 22	5	7,935		17	50,221		1,690	jj
署名年月日: 55. 4. 19	はわが国の無債資金協力により昭和56年	56				(1) 70					111	1
協力期間: (当初) 55.4.19~	5月に開校する予定であるが、本大学設立 にあたり、同国政府は教員養成等を主たる	56	計画打合せ	57. 2. 28 ~ 57. 3. 12	4	6.947	14	. 3	201,238	農場実習用化 学実験機器, マイクロバス	∰5.758 135,946	349,95
60. 4. 18 相手国機関: 高等教育省	目的とした技術協力をわが国に要請してきた。 これに応え、わが国は昭和53年8月に											
国内協力機関:文部省	事前調査を実施し、本件協力の要請背景、 計画内容等を把握し、調査および検討を行							-		:		
	った。さらに昭和55年4月には上記事前 調査をふまえ、実施協議チームを派遣し、	ì			·							
	討議議事録に署名した。 本プロジェクトの内容は、①ケニア国の 経済・社会発展に寄与する技能を身につけ										11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	

ケ			4):		溫 查	[-]]		सं । म	家	機 材 (英 写	経費総額
<u>.</u>	プロジェクト名	概 3 数 数	度	調査の 種 類	調查期間	人数	経 費 (千円)	人 数 雑続 新規	経 費 (千円)	主要機材名	経 費 (千円)	(千円)
ア		た中堅技術者の育成を開学の基本理念とする。②本大学は4年制大学とし、農学部および工学部の2学部を設置する。③生徒数は約720名。数官は約120名。④協力期間は5年間などとなっている。 「カウンターパート受人実績〕 年度 53 54 55 56 人数 2 13 16										

保健医療協力事業

保健医療協力事業									÷ .			
		4:		調 在	(H			ele hal	家	機材(埃 与	62 dh 65 4/5
プロジェクト名	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	度	調査の 種 類	調查期間	人数	経 費(千円)	人維統	数新规	経 費 (千円)	主要機材名	経 費 (千円)	(千円)
ナクール病院	ナクール病院に対する医療協力は昭和41	41					- 4			ガストロカメラ, 心電計	2,940	
協定等の種類:R/D	年3月,長崎大学医学部から内科(1名)	42			-		4	2		臨床検査用機 材		
署名年月日; 43.7.10 協力期間; 41~50	外科(1名)および看護婦(2名)の合計 4名の専門家を中近東アフリカ計画にもと	43	実施調査	43. 6. 26 ~ 43. 7. 13	7	•••	5	2		X線テレビ	* 28,259	,.,
. in - 30	づき派遣したことに始まる。	44					4	5				
	昭和43年6月,医療協力実施調査団を	45	計画打合せ	45. 11. 25 ~ 45. 12. 13	4	•••	4	4		内視鏡	931	
国内協力機関:	派遣して今までの協力を追認するとともに、	46					4	6	•••	医薬品	17,171	
長崎大学	今後の協力内容をいかに処理するかについ	47	計画打合せ	47, 11, 12 ~ 47, 11, 27	3	2,228	9	6	34,071	凍結真空装置	105,105 14,735	52,134
	て現地の事情を調査の上、ケニア側の要望	48					9	5	40,262		∰ 1,687	41,949
	事項である①検査室の拡充整備, ②専門家	49	エバリュエー ション:	50. 2. 6 ~ 50. 2. 21	3	2,716	4	6	34,068	自動腹膜灌流 装置	16,420	56,164
	の追加派遣の2項目について協議し、専門	50	(同上50) 年度分)			103	5		15,205		7,000	15,308
	家派遣,機材供与,研修員受入れのプロジェクト協力について具体的にケニア政府と		:									

		41:		湖 在	团			供門	家	機材(<u> </u>	経費総額
プロジェクト名	概 。	度	調査の 種 類	調查期間	人数	経 費 (干円)	人 継続	数新規	経 費 (千円)	主要機材名	経 費 (千円)	(千円)
	打合せた。 昭和45年11月, 計画打合せ調査団を				2							
	派遣し,さらに継続協力の細目等を打合せ,											
	昭和47年11月に計画打合せ調査団を派		:					<u> </u>				
	遺して、今までの協力についてエバリュエ											
	ーションするとともに将来計画について討											
	議した。その結果,昭和50年度まで協力											
	をすることを決定した。						ļ	·				
エンブ病院	本プロジェクトは,昭和42年度に国立	42					_	3		外科手術機材	₩ 8,014	
協定等の種類:R/D	療養所の内科,外科および産婦人科の計 3	43	実施調査	43. 6. 26 ~ 43. 7. 13	(7)	•••	3	1		X線巡回診療 車		•••
習名年月日: 43.7.10	名の専門家を派遣したことに始まる。大阪	44					3	4	***			•••
協力期間: 42 ~ 48	大学医学部を国内協力機関として協力を実	45					4	1		X線巡回診療 車	3,825	•••
,	施してきたが、昭和43年6月医療協力実	46					2	2		医薬品	5,757	
	施調査団を派遣してナクール病院とともに	47	計画打合せ	47. 11. 12 ~ 47. 11. 27	(3)	(2,228)	3	2	12,741	医薬品	(1) 157	(2,228
, in the second	過去の協力についてエバリュエーションを			47, 11, 27			2		4,700		3,571	16,469 4,700
	し、昭和47年11月の実施調査団で取り	48	<u> </u>					!	4,700			,
国内協力機関:	交わされた協定とおり、フォローアップ的			·								
大阪大学医学部	協力をせず、昭和48年度で協力を打ち切		:						:			
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	り、終了した。		612 Ho 403 A	45. 1. 4~								
ケニヤッタ病院	昭和45年1月,医療協力実施調査団を	44		45. 1. 4 ~ 45. 1. 18	4		<u> </u>	-	·	I C U関係器		00.777
協定等の種類:R/D	派遣し、ケニヤッタ病院ICU創設のため	45	計画打合也	46. 1. 10 ~ 46. 1. 25	1			4	,,,,,	材	20,377	20,377
署名年月日: 45.1.17	の両国間で取り交したR/Dにもとづいて	46		17 11 12 Z			1	6	07 700	思者看視装置	44,165	44,165 (2,228
協力期間:45.1~50.3	①専門家派遣,②機材供与,③研修員受入		計画打合せ	47. 11. 12 ~ 47. 11. 27	(3)	(2,228)	. 5	6	23,720	バイオフィジオ	(f) 623	24,899 24,899
フォローアップ:	のプロジェクト協力をする旨の確約をした。	48		-			6	4	30,962	グラフ	8,654	40,239
50. 4 ~ 53. 3	ケニヤック病院のICUは近代医療には	49	エバリュエー ション	50. 2. 6 ~ 50. 2 21	(3)	(2,716)	5	5	29,641	医療機材	13,005	(2, 71d 44, 49
	不可欠の中央診療部門であり, その収容対 象は内科、外科を問わず, 重症な心肝機能	50					5	⊗ 1 2	1,205 14,329		侧1,454 9,424	26, 412

and the original and the second secon

•		4:		流 流	[9]			<i>U</i> [4]	家	機材	供与	経費総額
プロジェクト名	概 要	度	調査の 種 類	調查期間	人数	経 費 (千円)	人 継続	数新規	経 費 (千円)	主要機材名	経 費 (千円)	(TII)
	不全を集中的濃厚治療により回復させるも	51						2	2,353			2,353
•	のである。	} <i></i>	-								<u> </u>	
		İ		}		: .	<u> </u>					
			ļ !	į							ļ	
						į.				}		
						_						
国内協力機関:		į	-					ļ				
大阪大学医学部					<u></u>							
伝染病研究対策	ケニア政府は,伝染病予防に関する協力	52	事前調查	7. 14 ~ 8. 1	5	5,641						5,641
Communicable Dise-	をわが国に要請してきた。わが国はこれを	53	実施協議	2. 24 ~ 3. 16	3	3,185						3,185
ase Research and	受けて、昭和52年7月に事前調査チーム	54	(開 上) (報告書) 作 成			€ 632			· :	:		
Control	を派遣し、協力の可能性につき調査した。		作成人		ļ	149002			l			66,312
協定等の種類:R/D	その後、この事前調査チームの調査結果に	"				447		3	12,860	超遠心器,ディ プフリーザー	1 0 2,327 50,046)
署名年月日: 54.3.6	もとづき、国立公衆衛生研究所を中心とし	55				D 634	3	8	71,310		\$3,454	149,504
協力期間:	た伝染病の研究に対する協力を実施するた	56	4会性面相	8. 14~8. 30	4	5,555	ļ				74,106	
(当初)54.3.6	め,昭和54年2月に長崎大学熱帯医学研		·			D 1,294					17,152	263,290
~59, 3.5		"	機材修理	3. 12~3. 29	4	7,588 (9) 534	. 5	15	169,107		62,060	
*	ムを派遣して協力の基本計画につき協議し、	<u> </u>				<i>Q</i> 334				·		
围内協力機関:	討議議事録に取りまとめ署名し, 協力を開											
長崎大学		Ì								:		
	協力の内容は,国立公衆衛生研究所を中						1					
	心に、(1)ウイルス、細菌、寄生虫等による				'							
	疾病の基礎研究および予防の研究, (2)各種						٠. ا					
	伝染病とりわけ下痢症の血清学的研究。(3)				·			·				
	各種ワクチンの検定機能の強化等を図り,							1				
	その成果を農村部に設定したモデルエリア											
	に応用しようとするものである。	L					L			* * * * *		

プロジェクト名	概 カウンターパート受入5	要 tron	戊	調査の 価 類	調查期間	人数	経 費(千円)	人継続	数	経 費 (千円)	主要機材名。	経 費 (千円)	経費総報 (千円)
€ (C)	カウンターパート受入り	3264				1	1	10000	1111794	``'''			
	年 度 53 54 人 数 2	55 56 3 1											
保健医療協力事業 (単発)			-L	I									
			4	10000000	調介	ভা		1	y [19]	家	機材化	14 与	経費総額
プロジェクト名	概	要	皮	調査の 値 類	調查期間	人数	経 費 (千円)	人継続		経 費 (千円)	主要機材名	経 費 (千円)	(千円)
ウイルス学			53						1	2,772			2,77
保健医療協力事業(大学教	授)		1,1		調査			1	j (19)	家	機材的	[与]	
プロジェクト名	概	要	年度	調査の 種類	調查期間	人数	経 費 (千円)	人	数	経 費 (千円)	主要機材名	経 費 (千円)	経費総額 (千円)
小 児 科			53						1	677		(1) 440	1,11
農林業協力事業						· · ·					ee t. d		
			作	<u> </u>	訓查	柯			j 19		機材印		経費総額
プロジェクト名	概	要	度	調査の	調查期間	人数	経 費(千円)	継続	数新規	経 費 (千円)	主要機材名	経 費 (千円)	(手 円) ————
調査	インドネシア、マレイシィリピン、ケニア、メキ		56	基礎調查	57, 3, 30 ~ 57, 4, 23	(8)	(1,578)	ξ.	. ((1,578)
1	Jカ、コロンビア) 世界一般を参照のこと。												

〔 開発調査方式技術協力 〕

開発調查事業

נות.	允 調食事業					· 	
Ilà	プロジェクト名		年 度	調査の種類	38 <u>t</u> e 101 AG	調 查 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	FMラジオ放送網拡充	ケニア政府は,現状のラジオ放送の実優が人口の55%,国土の20%をカ	49	事前調查	49, 5, 9~49, 5, 22	3	2,07
	計画調査	バーしているにすぎないことから、放送網の拡充を計画し、わが国に技術協力	51	実施調査	52. 3. 10~52. 4. 16	9	19,56
		を要請してきた。本計画は先にスウェーデンのコンサルタント会社において基	52	実施調査	52. 8.23~52. 9. 5	3	5,59
٠		本計画が作成されたが、計画の実施にあたり、本計画のフィージビリティーを					
		確認するため,昭和51年度に実施した現地調査に引続き,昭和52年度はド		en en en en en en en en en en en en en e			
		ラフト・レポートを作成し,現地政府に説明・協議を行った。				i. Junio de la compansión de la compansión de la compansión de la compansión de la compansión de la compansión de	
2	東部地区地図作成調査	ケニアには、植民地時代に作成された全地域図(1/250,000)があるものの	49	事前調査	50. 2.16~50. 3.12	5	6,9
		各種開発計画に役立つ国土基本図(1/50,000)は, 同国中央部から南部にかけ	50	事前調查	(報告書作成)	0	9
		ての地区(全体の40%)のみが,英国の援助により完成しているだけである。				-	
		ケニア政府の要請に基づき,同国東部ツォ,ラム及びマリンディ地区(対象面	50	実施調査	50. 11. 27~51. 3. 4	8)
٠		積約27,000kd)の国土基本図作成を5カ年の継続作業により実施するものである。	11	実施調査	50. 12. 11 ~ 51. 2. 27	6 † (1)	88,7
		昭和52年度は,第3次作業として現地において標定点測量及び簡易水準測	"	実施調査	51. 1. 29~51. 2. 28	1)
		量を実施した。また小乾期(7~9月末)に行った航空写真撮影の成果を用い	51	実施調査	51. 7. 15~51. 12. 17	24	}
		て現地調査を,また国内では空中三角測量及び図化作業(全体の約1/2)を行	"	実施調査	51 12. 2~51 12.17	2	223,8
•	:	oto and the state of the state	"	実施調査	52. 1. 20~52. 3. 4	2)
		昭和53年度は昭和52年度に引き続いて空中写真撮影未済地域(約9,000	52	実施調査	52. 7. 14~53. 3. 9	18	141 ,
		kd)の撮影作業を実施した。	53	実施調査	53. 12. 21 ~ 54. 3. 30	8	17,9
		昭和54年度は第5年次作業として図化に必要な資料を作成するため27,000	54	実施調査	54. 6. 14~54. 11. 23	17	201 ,
			55	実施調査	55. 6 . 23~55. 8. 23	12)
		国内では空中三角測量,細部図化の一部および作業報告書の作成を行った。	"	実施調査	55. 8. 8~55. 8.23	2	267,
		昭和55年度は最終年次として図化、現地補権測量、製図、印刷を実施し、	11	実施調査	56. 1. 30~56. 2. 26	5	J
		地形図(1/50,000, 37面)の作成を行った。なお、同地図作成事業は引続き	56	実施調査	(地図作成)	0	8,4
		土地利用図作成調査として58年度まで継続されることになり、昭和56年度	"	実施調查	56. 11. 13~57. 2. 23	16	140
		は、国土基本図(地形図)の成果を提出し、主題図調査(地理調査)の概査お	"	実施調査	57. 2. 5~57. 2.19	3	} 149,
	<u> </u>	よび精査を実施した。					
3	ケニアッタ農工大学建	現在ケニアには男子工芸学校3校と工芸高校3校,農業関係では単科大学1	52	事前調查	52.11. 28~52. 12. 12	8) 07
	設計画調査	校と農業技術者養成のための研究所るカ所とナイロビ大学農学部しかなく,当	11	実施調査	53. 3. 9~53. 3.31	9	23,6
		国の経済を支える農工業の発展を図るためには上級の技術者を養成する機関を	53	報告書説明	53. 8.10~53. 8.25	5	54,4

						100	. Lite is a
15a	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調查団派進人数	経費実績 (千円)
		設置することが急務となっている。上記の事情に鑑み、ケニア政府よりケニア					
	•	ッタ工科大学の雄設に関する協力要請があり,昭和52年度は要請に応え基本				ļ	
		設計を実施した。		1 1.			1
		昭和53年度は、昭和52年度の現地調査結果に基づき、基本設計作業を行				1	
		い,さらに最終報告書を作成した。		1 15 5 5 5 5			
4	モンバサ地区給水増強	ケニア国第2の都市で同国唯一の貿易港でもあるモンバサ市は,商工業,観	54	事前調査	54. 10. 4~54. 10. 24	4	4,97
	計画調査	光の発展によりムジマスプリングをはじめ近郊の湧水源やモンバサ市北方に位	"	実施調査	55. 3. 3 ~ 55. 3. 31	6	19,27
}		置するサバキ川からの導入をはかっているにもかかわらず,急増する水需要に				<u></u>	
		追いつけず、将来を見通した水供給対策が急務とされている。本件計画は、そ	55	実施調査	55. 5. 8~55. 5. 24	2	30,49
•		の目標を 2,000年におき,モンバサ市,その周辺,ならびに既存のムジマパイ	"	実施調査	55. 6. 17~55. 9. 30	6	
.		プライン沿いの農村地帯への水供給を図るために第2次ムジャパイプラインを	"	実施調査	55. 7. 22~55. 8. 1	2	137,52
		含む可能なすべての水供給計画案を検討し,優先案を制告するものである。	"	実施調査	56. 2.20~56. 3. 1	6)
ļ		昭和55年度は54年度に実施した自然条件,社会・経済的条件,水道施設	56	実施調査	(報告書作成)	0	8,32
İ		等のインベントリー調査の結果に基づき同国政府が合意した給水増強計画案に					1
		関するフィージビリティー調査を実施し、ドラフトファイナルレポートをまと				. ,	ĺ
		めて同国政府に説明,協議を行った。					
5	穀物貯蔵倉庫建設計画	ケニア国政府は食糧自給体制を確立するため、同国内の3カ所において総計		事前調査	56. 7. 20~56. 8. 3	4	23,868
Ì	調査	13万t(5万t,5万tおよび3万t)の穀類の乾燥・貯蔵能力を有する施	-	実施調査	56. 7. 21~56. 8. 9	5	<u> </u>
•]		設の建設および充実をめざした本計画を昭和56年4月わが国に要請してきた。	,			! j	
İ		てれに応えて、同年7月にS/W協議チームと共にF/Sチームを同国に派遣	1				
	<u> </u>	し、現地調査を実施した。最終報告書は、同年10月に完成した。					
6	中央医療研究所建設計	既存の熱帯病各センターを統括し、共同研究を実施することによりその成果		特	56. 6. 19~56. 6. 30	2	
	画調査	を向上させることを目的とする中央医療研究所の建設に関し基本設計調査を実	<u> </u>	特	56 11. 8~56 11. 28	7	43,239
		施した。	"	特	57. 2. 7~57. 2.18	4	<u> </u>
7	地下水開発計画調查	ケニア南部のKajiado, Narok 両県における地下水開発に必要な資機材の供	56	特	56. 9, 3~56. 9, 24	3	35,30
•		与に関し事前および基本設計調査を実施した。	1	特	56. 12. 4~56. 12. 17	2	1 33,30

海外開発計画調查事業

No	プロジェクト名	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	华胶	調査の種類	調査期間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	中小規模工業経済協力	(イラン、ケニア、タンザニア)	42.)	42. 8. 19~42. 9. 11	(5)	(1,865
	調査	中近東アフリカ一般を参照のこと。					***************************************
2	鉱工業プロジェクト選	(ケニア、マダガスカル、タンザニア)	48	海	49, 2.21~49, 3.11	(2)	(58
	定確認調査	中近東アフリカー般を参照のこと。					
3	ニエリ工業団地開発計	ケニア政府の要請により、同国の地元資源の活用、雇用機会の創出、小規模	51	海	52. 2. 19~52. 3. 15	11	23,754
	画調査	レベルの輸入代替の促進を目的として、同国ニエリにおいて工業団地開発計画	52	海	52.11.24~52.12. 3	2	40,655
	je se se	を推進するため、その経済的意義、開発貢献度等を明らかにするため、フィー					
		ジビリティー調査を実施した。52年度は51年度の現地調査にもとづき、報			s. i	.	
		告書を作成し、現地説明を実施した。					
4	木材加工業近代化計画	ケニアの森林面積は国土総面積の3%に過ぎず、森林資源の乏しい国であり	52	海	53. 2. 3~53. 3. 3	8	21,27
· 4	調査	ながら、生産される木材は、効率的、かつ経済的な方法で利用されておらず、	53	海海	53. 11. 5~53. 11. 14	1	20,22
	·	大量の木材資源が残材あるいは鋸屑として未利用のまま放置されている。よっ	:				
		て,木材加工業,とくに既存の製材工場の近代化の方向を見出し,あわせて新					
		しい木材工業の導入の可能性を検討するため調査を行った。53年度は52年		A second			
		度の実地調査に基づき、報告書を作成し、現地報告を実施した。					·
5	リフト渓谷地熱開発計	ケニア国は,リフト後谷の地熱有望地域についての調査と同国人地熱技術者	53	海(事前)	54. 2. 1~54. 2.23	6	15,74
	画調査	の育成,天然資源省に地熱課設置のための指導をわが国に要請してきた。この	54	海	54. 10. 22~54. 11. 15	3) ,, ,,
		ため昭和53年度は要請意図の確認,予定地熱開発地域の踏査,地熱開発実施	11	海	54. 12. 3~55. 3. 10	6	44,26
		体制の調査,および関連資料収集のための事前調査を実施した。	55	前	(国内作業・) 報告審作成)	0	1,820
		昭和 5 4 年度は,地質調査,地化学調査,物理探査等の現地調査を実施し,		池	55. 7. 26~56. 2. 15	8	78,89
		55年度は引続き現地調査を実施したほか,7トン積み四輪駅動トラック1台	56	Ni Ni	57. 1. 20~57. 3. 30	4	24,61
• .		と電気探査機器一式の機材供与を行った。					2.3.5.6.6
		昭和56年度は,電気探査,地化学探査を行い,ケニア側実施予定の 400 m	:				
		ボーリング掘削地点の再確認を行った。					
6	中近東・アフリカ諸国	中近東アフリカ一般を参照のこと。	55	施	56. 2.27~56. 3.14	(4)	(3,67
	鉱工業プロジェクト・	(エジプト, ケニア)	56	梅			(28
	フォローアップ調査						

〔開発協力方式技術協力〕

投融資審查等調查

プロジェクト名	概	年 度	調査の種類	調查期間	調 査 団 派選人数	経費実績 (千円)
農業投融資審查等調查	(ケニア, マダガスカル)	52	投融資審查 等 調 查	53. 3. 14 ~ 53. 3. 31	(2)	(1,146)
	中近東アフリカ一般を参照のとと。	53				(6)
鉱工業投融資審査等調査	(ケニア, ザイール)	52	查審資飆处 查 鵬 	53. 3.22~53. 3.31	(3)	(1,328)
	中近東アフリカ一般を参照のこと。	53	<u> </u>			(6)
ケニア,ザイール投融資審	(ケニア, ザイール)	55	投融資審查等 課 查	55. 9, 27~55. 10. 13	(3)	(1,383)
査等調査	中近東・アフリカ一般を参照のこと。	. 1 .				

〔無償資金協力〕

実施促進調查

16a	対 象 案 件 名	概 要	年度	調査期間	調 査 団 派遣人数	経 費 実績 (千円)
1	イタンガ上水道計画	本邦企業とケニア国政府との間の契約の	53	54. 2.18 ~ 54. 3. 6	1	1,144
		締結に関し、調査、斡旋、連絡を行うとと				
		もに契約の実施状況につき調査を行った。	}			
2	ケニア・ケニアック農工大学建設計画	中近東・アフリカ一般を参照のこと。	55	55, 11, 19 ~ 55, 12, 8	(3)	(2,852)
}	サントメ・ブリンシペ・社会環境整備計画	(ケニア, サントメ・プリンシペ)		. % #		
3	ルワンダ・国道整備計画	中近東・アフリカー般を参照のこと。	56	56. 12. 2 ~ 56. 12.18	(2)	(1,435)
	ケニア・医療器具供給計画	(ルワンダ,ケニア)				:
4	ケニア・地下水開発計画	中近東・アフリカー般を参照のこと。	56	57. 3.12 ~ 57. 3.27	(3)	(2,891)
	タンザニア・漁業振興計画 , キリマンジャロ農業開発計画,	(ケニア, タンザニア)				
	工業開発センター計画					

レソト

1. 総括実績

		(1) 形態別・	年度别		<u> </u>													
ν		年度	29~5	0	5 1	4_2	5 2		5 3		5 4		5 5		5 6		累	計
ソ	形	態人数	経 費(千円)	人数 (人)	経 費 (干円)	人数 (人)	経費(千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経費(千円)	人数 (人)	経費(千円)。	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)
ŀ	ØF	修贝			1,086				2,629	2	-		_		943	1	4,658	4
	俳	門家	_	:		Y.	_		_	-			_					
	調	食 团	_				<u>-</u>						_		_			
	级	力隊			3,132		3,224		5.325		1,401				-		13,082	
	機	材供与			_		<u></u>				-							
	7	の他			-						<u> </u>							
	1	合。計			4,218		3,224		7,954		1,401				943		17,740	

13 61				1,210		. '	3,224			17,04			1,501		!				/40			, , ,
			:	4.5 Å					`												·	
(2) 形態別	分野別			5 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·								. * *		·	. •						· .	
		計画:	行政	公	. 其・4	公益事	*	Į,	農林	水区	T.	鉱	じ業	ı	商業	観光	人的	資源	保	ķ1.	そ	
分對	人 数 累 計	開 発	行	公 益	通輸	社会	通 信	農	斱	林	氷	鉱	I	ネル	商業	觀	人的	科学	健	余	Ø	経 費 累 計
形態	(人)	計画	政	事業	交通	基盤	放送	業	産	業	産	業	業	¥ I	· 貿易	光	資源	文化	医療	組祉	他	(千円)
研修員	4		2		2:		2														9 1	4,658
専 門 家																						_
調作団																						
協、力 隊																						13,082
機材供与															:							_
その他																						
合 計																						17,740

2. 事業別実績

事業別実績 一般の技術協力〕

研修員受入事業

	,		·			_		_														
合	計画	行政		ン共・	公益明	Ķ	, A	製 林	水道	Ē	鉱。	工 業	ı	商業	・観光	人的	資源	保	社	8		7,
≛ †	阩	វិរិ	公	進	社	通	農	畜	林	水	鉱	I	ネ	鹽	観	人	科	健	会		経 費	
		. 1.		1									ド	1 •			•	医	福		(千円)	
人数	画	政	業	通	盤	送送	業	産	業	産	業	業	1	易	光	源	化	療	祉	他		
1						- 1															1,086	
												l										7
. 2		2					-				:						-				2.629	1
						-	<u></u>		[1
]		-					ļ								-			1
1						1	-			`	J										943	1
4		2				2						 									4.658	
	計 人数 1 2	計 開発計 画	計 開 行 発 計 政 2 2	計 開 行 公益 事 政 工 2 2	計 開 行 公 選 輸 交 道 1 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	計 開 行 公 選 社 会 基 報 社 会 基 報 1 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	計 開 行 公 選 社 通信	計 開 行 公 選 社 通 農 農 輸 会 信	計 開 行 公 連 社 通 農 畜 放 基 醛 工 1	計 開 行 公 選 社 通信 農 畜 林 会 掠 放 業 産 業 1 1 1 1	計 開 行 公 選 社 通信 農 畜 林 水 輸 会 信 放 業 産 業 産 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	計 開 行 公 選 社 通 農 畜 林 水 鉱	計 開 行 公 選 社 通信 農 畜 林 水 鉱 工	計 開 行 公 選 社 通信 農 畜 林 水 鉱 工 ネルギ 五 数	計 開 行 公 選 社 通信 農 畜 林 水 鉱 エ ネ 応	計 開 行 公 選 社 通信 農 畜 林 水 鉱 エ ネル	計 開 行 公 選 社 通 農 畜 林 水 鉱 工 ネ 商 観 人 的 発 計 西 政 業 通 盤 送 業 産 業 産 業 業 1 易 光 的 資 源 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	計 開 行 公 選 社 通信 農 畜 林 水 鉱 工 ネル 商業 観 人 的 学文化 1	計 開 行 公 選 社 通信 農 畜 林 水 鉱 工 ネ 商 観 人 的 学文 文 化 赛	計 開 行 公 連 社 通 股 畜 林 水 鉱 工 木 商 股 会 福 人 数 西 政 業 庭 業 庭 業 定 業 市 次 企 公 企 公 企 金 福 人 数 西 政 業 庭 業 産 業 東 上 </td <td>計 開 行 公 選 社 通信 農 畜 林 水 鉱 エ ネ 商 観 人 科学 佐 会 福 社 値 ま 葉 産 業 業 1 易 光 節 紙 化 療 社 他 1 1 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</td> <td>計 開 行 公 選 社 通信 農 畜 林 水 鉱 エ ネ</td>	計 開 行 公 選 社 通信 農 畜 林 水 鉱 エ ネ 商 観 人 科学 佐 会 福 社 値 ま 葉 産 業 業 1 易 光 節 紙 化 療 社 他 1 1 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	計 開 行 公 選 社 通信 農 畜 林 水 鉱 エ ネ

青年海外協力隊派遣事業

/ 分野	合	計画	行政	4	公共、	C3E113	Ķ.),	是林	・水戸	Ť	鉱	几業	Ţ	商業	観光	人的	資源	保	λĿ	そ	
年度	計 人 数	開 発 計 画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜	林業	水産	鉱業	工.	ネルギー	商業·貿易	視光	人的資源	科学・文化	健 医 療	会福祉	の他	経 費 (千円)
50年度									:													
51 "	(U) 2							(U)1	-		(U) 1								·			3,132
52 *																						3,224
53 🖊																						5,325
54 *				-									- :									1,401
55 .																						
56 *					-																	
合計	(U) 2							(U) 1			(U) 1					***************************************				<u> </u>		13,082

ー (ti) はUNVである。

リベリア

1. 総括実績

(1) 形態別·年度別

年 度	29~5	D	5 1		5 2		5 3		5.4	e e e e e e e e e e e e e e e e e e e	5 5		5 6		累	H)
形態数	経費(千円)	(数	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費(千円)	人数(人)	経費(干円)	人数 (人)	経費(干円)	人数 (人)	経 費 (千円)	Tá
研修員	17,370	13	24,160	11	9,379	6	14,386	7	49,356	16	27.624	10	56,174	18	198.449	
専 門 家	-		9,518	1	9,897	5	56,664	13	101,477	3	70,714		16,859		265,129	
調査別	40,054	8			7,743	3	94,751	20	135,991	13	64 137	19	120,361	12	463,037	
協力隊	1,153				<u>.</u>	_	2,138		28,986	7	22,082		8,530	7	62,889	
機材供与			1,841		2,121		12,098		56,369		30,893		17,619		120,941	1
その他	376		123		778		4,314		2,422		3,157		1,788		12,958	
a it	58,953		35,642		29,918		184,351		374,601		218,607		221,331		1,123,403	
								:								
(2) 形態別	· 分野別							•								
<u></u>	Γ	1 -1 -1	45.5h /\	11	At the ME	<u>_</u> ,	s H . Ac a		At T #		NG 355 . 250 MA	1	824 NZ5	1		

		計画	・行政	公	共・女	- 益事 :	業	Į;	复林	水色	Ti .	鉱	Γ. 業	エ	商業	・観光	人的	資源	保	<i>}1</i> :	F	
分野	人 数 累 計 (人)	開 発 計 画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信·放送	農業	畜	林業	水	鉱業	工業	ネルギー	商業。貿易	観光	人的資源	科学・文化	健医療	会 福 祉	の他	経 費 累 計 (千円)
研修員	81	2	5	. 1	5	7	20	18	3		- i	- 1	1		8	1.	1		7	1		198,449
専 門 家	19			1		8	3	5									. 1		1.			265,129
調査団	75					53								28					14			463,037
協力隊	14	1		·			2	3			,		2				6					62,889
機材供与																						120,941
その他																						12,958
合 計								:														1,123,403

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

リーク野	合	計画	·行政	4	〉 头	/ 监事	Įį.	1,1	是林	水户	E	鉱	E. 業	ж.	商業	観光	人的	資源	保	社	そ	
ベ リ ア	ā†	開 発計	ति	公益事	運輸交	社会基	通信・放	農	畜	林	水	鉱]:	ネルギ	商業	视	人的資	科学・文	健医	会福	Ø	経 費 (千円)
年度\	人数	画	政	業	Ũ	盤	放送	業	産	業	ΡĒ	業	業	1	貿易	光	源	文化	療	祉	他	
4 8年)	Ų .					1 .																
49 #	6				1	1	3								1						<u> </u>	6,942
50 s	7						4	2		,					1							10,428
51 -	11	1			1	1	5	1	<u>. </u>				1		1							24,160
52	. 6.						2	- 2							1				1			9,379
53 *	7	1		-1				2							2	 			1			14,386
54 #	16		1		1	3	2	3	2						2		1		1			49,356
55 #	10		2		1	1	1	4	1													27,624
56 •	18		2		1	1	3	4				1				1			4	1.		56,174
合 計	81	2	5	1	5	2	20	18	- 3			1	1		8	1	1		7	1		198,449

専門家派置事業

分野	合	計画·	行政	1	公共・グ	公益事業	k	l I	製林	水区	Ē	鉱	T. 業	I	商業	・観光	人的	資源	保	社	そ	
年度	計大数	開発 計画	行。	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信放送	農業	畜産	林	水産	鉱業	工業	ネルギー	商業·貿易	観光	人的資源	科学・文化	健医療	会福祉	の他	経 費 (千円)
51年度	. ()1.			. :		-									-	}	. 1					11 ,359
52 #	(2) 2			1		1	(2)5							 								12,018
53.4	12					7	3															60,347
54 #	3																					152,582
55. *	(1)						(1)															85.036
56 *																						18 807
合計	(3) 18			1		8	(3) 8										1	i.				340,149

(注) カッコは国際機関専門家で外数である。

青年海外協力隊派遣事業

分野	合	計画·		4	く、共立	公社 事等	į.	lj.	と 林	水草	T.	皺	工業	r	商業	·観光	人的	資源	保	社	8	
	計	開発	វិប	公益	運輸	社 会	通信	農	畜	林	水	鉱	1.	ネル	商 業	枧	人的	科学	健医	会福	Ø	(
年度	人数	計画	政	事業	交通	基 盤	放送	業	産	業	産	業	業	* 	貿易	光	資源	文化	療	祉	他	(手刊)
4 7年度	U(1)							U(1)	. N. F.										Ĺ. <u>.</u>			598
48 #				10,211																		263
49 "																						390
50 "																						
51 #																			ĺ			
52 "																						410
53 #												-										3,640
54 "	7						1	1					2				3					35,318
55 "																						38,686
56	C(1) 6	C(1)					1	2	1,2	73							3					18,264
合計	C(1)U(1) 13	C(1)					2	U(1)3					2				6		1 .			97 569

団 Cは調整員、UはUNVで外数である。

〔プロジェクト方式技術協力〕

保健医療協力事業(大学教授)

			有:		調 査	Ы			専門	家	機材(其 与	経費総額
プロジェクト名	概	要	度	調査の 種 類	調查期間	人数	経 買 (千円)	人 継続	数 新規	経 費 (千円)	主要機材名	経 費 (千円)	(千円)
病院整備計画			53					-	1	1.777		-	1,777

保健医療協力事業(特別機材)

The state of the s			作		調査	51			好 門	家	機材(以 与	経費総額
プロジェクト名	概	要		調査の	調查期間	人数	経費	人	数	経費	主要機材名	経費	(千円)
	<i>*.</i>		度	植類	agg at thi loi	八奴	(刊)	継続	新規		工安规的有	(千円)	(1617
保健省	:		53								救急車	5,136	5,136

(開発調査方式技術協力)

開発調查事業

171	[建物]][基本]						<u></u>
/fo	プロジェクト名		年度	調査の種類	調查期間	調 查 団 派遣人数	経費実績 (手円)
1	開発調査プロジェクト	(象牙海岸、リベア、セネガル)	50	中前調查	50.10.12 ~ 50.10.22	(3)	(1,325
,	選定確認調査	中近東アフリカー般を参照のこと。					
2	Gbarnga-Medikoma	リベリア国北西部のバンガーメディコマ間(約 280 km)道路は同国主要幹線	53	事前調查	54. 2.12 ~ 54. 3. 1	4	4,30
	道路建設計画調査	4本のうちの一つであるが、現在は2級ラテライト道路として計画・建設され	11.	実施調查	(国内作業)	0	8,82
		ており、これを一級道路とすることを計画している。木地域は世銀融資による	54	火施調查	(国内作業)	0	12
		農村開発計画による農業振興が図られるとともに、Wologisi 鉄鉱山の開発	"	実施調査	54. 6.25 ~ 54. 9.11	10).
	e de la companya de la companya de la companya de la companya de la companya de la companya de la companya de	の影響がおよぶ地域で、重点開発地域となっている。昭和53年度は事前調査	. //	報告書説明	55. 2. 3 ~ 55. 2.17	- 3 -	99.55
		および本格調査に必要な地形図作成のための空中写真撮影を行った。	55	実施調査	(報告書作成)	0	26
		昭和54年度は,F/S調査を実施し,ファイナルレポートをリベリア国政 府に提出した。					
3	産院建設計画基本設計	全国的な産院の活動内容を的確に把握し、その中央となる産院の建設計画を	5.5	特	55.12. 5 ~ 55.12.19	4)
	調査	策定し、資機材調達計画を作成するもので、昭和55年度は基本設計調査を実	//	特	56. 1.23 ~ 56. 2.12	6	19.49
-		施し、基本設計書を作成した。	"	特(報告)	56. 3.20 ~ 56. 3.29	4	
			56	特	(調査業務実施費)	0	22.62

業事資縣画情稅開內商

							1.5
/la	プロジェクト名	概	年 度	調査の種類	調查期間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	鉱工業プロジェクト選	(ガーナ、象牙海岸、リベリア、ナイジェリア、ザイール)	49	ilii	49.11.15 ~ 49.12. 2	(2)	(486)
	定確認調査	中近東・アフリカ一般を参照のこと。	1				
2	電源開発基礎調査	リベリア共和国におけるモンロビア系統を中心とした電力事情調査および同	49	Hij	50. 3. 5 ~ 50. 3.25	7	14,137
١		国の一般経済事情に係る資料の収集検討を行うとともに、水力発電可能地点に	50	海	50. 9.26 ~ 50.10. 5	. 1	23,924
		ついての現地調査を実施した。					
,	セントジョン川水力発	昭和49年度から昭和50年度にかけて行った電源開発基礎調査において、	52	海(予備)	53 2.26 ~ 53 3.30	3	6,474
	電計画調査	開発可能地点としてセントジョン川の二地点が勧告された。その後,リベリア				· ·	
.		政府から当該地点の地形図の作成を含むフィージビリティー調査につき、わが	55	池	55.11. 8 ~ 56. 3. 1	5	44,347
		国に協力の要請があったもの。昭和53年度は、地形図作成を目的とし、同国	56	海	56.11,11 ~ 57. 2,28	12	102,449
		政府と打合せを行うため,予備調査を実施し, 同国測量事情,測量実施区域,					
	. :	作業計画、リベリア側との作業分担等の確認を行った。					
	·	昭和55年度は同計画の調整に必要な10,000分の1の地形図作成に要する-					
		25,000分の1の航空写真の撮影と地上測量作業に必要な基礎資料の収集,地					
		上測量の水準作業の一部を実施した。					
		昭和56年度は10,000分の1の地形図作成に必要な現地調査および国内解					
		折を実施した。					

〔開発調査方式技術協力〕

開発基礎調査

プロジェクト名	概	- 要	华度	調査の種類	調查期間	調 查 団 派遣人数	経費実績 (千円)
ウォロギシ鉄鉱山開発関連	リベリア共和国はクア郡に位置するウ	ォロギシ鉄鉱山(可採鉱趾 680 百万 t)	53	関連施設 整備調査	53. 6.17 ~ 53. 7.30	6	38,467
施設整備計画調査	については、日本企業グループが主体と	なり 1984 年操業開始を目途として開	"	"	53.11.5~53.12.24	5	17,528
	発計画が進められている。融資の具体的	可能性のある開発関連施設の整備計画	"	"	53.11.5~53.12.31	7	24,435
	のうち,まずアクセス用既存道路につき 製品鍛山用新設道路につき,昭和53年	}	54		(同上報告書作成・ 技術費)		35,245
	技術的、経済的調査を実施した。						

〔無償資金協力〕

Na	対 象 条 件 名	概	年度	調査期間	調 査 団 派遣人数	経 贺 実績 (千円)
1	リベリア・モンロビア病院設立計画 シェラ・レオーネ,漁業振興計画	中近東・アフリカ <i>一</i> 般を参照のこと。 (リベリア、シェラ・レオーネ)	56	56. 6.29 ~ 56. 7.11	(2)	(1,221)

マダガスカル

1. 総括実績

(1) 形態別,年度別

	- R	年度 費及び	29~5	0	5 1		5 2		5 3		5 4		5 5		5 6		果	計
形	態	入 数	経 費(千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経費(千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	入数 (人)	経 費 (千円)	人数 :
6)f	修	具	11,817	17	9,707	5	12,314	6	გ,094	4	7,410	5	9,080	6	11 .852	6	68,274	49
茆	kil	家	71 .164	11	11 .889		24,004	2	30,423	4	41,193		57,784	3	53,080	2	289,537	22
調	Δt	[3]	112.457	45	4,381	3	43,447	19	48,338	21	66,700	12	98.516	26	15,616	2	389,455	128
協	カ	除	يسا		<u>-</u>												-	
機	材	供与	7,038		10.348		8,385		55.816		46,147		87,625		56,291		271.650	
ŧ	の	他	1,954		986		2,938		3,092		1,817		4,819		1,150		16,756	
4	.	3 1	204,430		37,311		91,088		143.763		163,267		257 .824		137,989		1.035,672	

(2) 形態別・分野別

(47 1)21-2223																	,					
		計画	・行政	公	共・ケ	益事:	¥	1/2	造林	水声	E	鉱	厂業	I.	商業	観光	人的	資源	保	∤Ŀ	7	
分野 形態	人 数 累 計 (人)	別 発 計 面	行 改	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	音	林業	水産	鉱業	工業	ネルギー	商業·貿易	観 光	人的資源	科学・文化	健医療	会 福 祉	の他	経 費 累 計 (千円)
研修貝	49	1	1	· .	4	2	14	5	6	2	3	2	3	4		1		<u></u>			1	68,274
専 門 家	22	1				1		7	12	 								<u> </u>			1	289,537
調查別	128			19		13	15	-, -,	42		6	. 7		22	!						4	389,455
協力隊] 												
機材供与			·									f										271,650
その他										1						 						. 16,756
台 計																						1,035,672

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

	ベンシン									* *												1*	
分野	合		計画·	行政		公共・	公益事	¥	ì	農林	· 水 ;	Ė	鉱	工業	J.	商業	・観光	人的	資源	保	科.	そ	
年度	計人数		開 発 計 画	行 政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林	水産	鉱業	工業	ネルギー	商業・貿易	視光	人的資源	科学、文化	健 医療	会 福 祉	の。他	経 費 (千円)
40年度		1				1			1								1						
41 #													-		`	-							
42 .	1 1 1 1																						
43 *		5							1						4								509
44 "						J																	1,098
45 *	*	2								1		1_							i				1,332
46 "												<u> </u>			·								
47 #		1					1			<u> </u>	 		·	<u>.</u>	 	- 							663
48 #		3					ļ	2	1	ļ	<u> </u>		·			ļ							2,197
49 #		2		: :		1		1													i.		2,218
50 "		3				1		2			Ĺ					ļ		·					3,800
51 #		5				1		1	2		1	ļ				<u>.</u>	<u> </u>						9,707
52 #		6			<u> </u>	<u> </u>	1	1			1			3	<u> </u>		ļ <u>:</u>	<u> </u>	<u></u>			ļ	12,314
53 #		4				1		1			<u> </u>						1		·			1	6,094
54 "		5	1	-		ļ		3		1		ļ <u>.</u>		-									7,410
55 #		6								2		2	1		~							ļ <u></u>	ዖ,080
56 #		6		1	. :		ļ	2		2			1	ļ 	 		ļ						11,852
合計	4	9	1	1		- 4	2	14	5	6	2	3	2	3	4		1] 1	68,274

専門家派遣事業

												400	1.											
	슴		計画:	行政	,	公共・	公益事	Ų.	l,	り 林	水 ½	Ē	鉱	Γ. 業	工	商業	・観光	人的	資源	保	社	8		
	計.	1	B))	íτ	公	連	社	通	農	奤	林	水	鉱	J.	ネル	題	観	٨	科学	健	会	[m	経	費
	м.				1 .											. •			l. •	医	福		(手門)
ر	、数		画	政	業	通	盤	送送	業	醒	業	産	業	業	1	易	光	源	化	療	祉	他		154 - 145
		4							2	2														5,144
:		_											}				ļ					<u> </u>	L	·
		_ }																		3 1 1		1		2,025
		3								3														452
		2					1											-				1		2.637
																								9,568
		-						-		ļ														ბ,581
		2							2															19.474
		1																						16,129
		1	-]				-				16,192
		1																						11.889
																								3,269
-		T										-												
		1																						
		7													Sagar 19									1,132
	72	1												1.1	1									322
	1	1				-	1		4	5												1		94,814
		人数	計 人 数 4	計	計 競	計 競 行 公益事	計	計	計 開 行 公 連 社 通信 校 基	計	計	計 開発	計	計 別 行 公 趣 社 適信 農 斋 林 水 鉱 輸 会会 基 放 業 産 業 産 業 産 業 産 業 産 業 産 業 産 業 産 業 産 業	計 規 行 公 連 社 通信 農 畜 林 水 鉱 工	計	計 開 行 公益 軸 社 通信 農 畜 林 水 鉱 工 水	計 一	計	計 別 行 公 連 社 通 度 密 林 水 鉱 工 小 前 銀 人 科学 文 社 通 章 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京	計 別 行 公 選 社 適信 農 畜 林 水 鉱 エ ネ 前 業 観 人 内 科学・文化 療	計 開	計 開 行 公 連 社 通	計

〔一般の技術協力に係る機材供与〕 単独機材供与事業

No.	機材名	機 材 供 与 先	年度	機材供与経費 (千円)
1	養蚕用機材	養蚕研究開発庁	51	10,348
2	養蚕研究機材	倒立菱蚕センター	54	5.620
at	2 #			15,968

〔プロジェクト方式技術協力〕

農林業協力事業

:		铄		湖 在	1.13			तर कि	家	- 機材() · 与:	経費総額
プロジェクト名		度	調査の 種 類	調查期間	人数	経 費(千円)	人 継続	数 新規	経 費 (千円)	主要機材名	経 費 (千円)	(千円
畜産開発	マダガスカル政府は、昭和48年5月間	48	事前調査		4	3,749		11.5				3.74
	国北部地方の畜産振興計画について日本政	49	\$ 7									
	府の協力を得たい旨要請してきた。	50	実施計画	50. 9. 16~ 50. 10. 8	4	第 136 5,290				,) .
The Livestock	これに応えわが倒は、昭和48年8月に		実施設計	51. 3. 20~	4	10,143					<u> </u>	15.56
Development in Northern Madaga-	予備調査団を派遣し、さらに昭和50年1		ļ	51. 4.20 52. 3. 29~	,	(£) 163	·					
scar	月実施計画調査団の派遣を計画していたと	51	計画打合せ	52. 3. 29~ 52. 4. 1	3	4,218	<u> </u>			- AMA WW AARL		4,38
協定等の種類:R/D	ころ、マダガスカルにおいて政変が発生し	52			٠.	倒 7.356					4.1	<u> </u>
署名年月日: 52.11.11	たため、同調査団の派遣は中止されたが、	,	巡回指導	52.10.22~	4	6,344	_	2	16,151	牧棚・トラクター	(#) 4,585	42.82
協力期間	同年9月に派遣された。本件調査は政変に	-	*======	52.11.14		01011				ランドクルーザー	8,385 (開発技術	
(当初) 52.11.11 ~ 55.11.10	よって48年当時の協力要請に変更がない	5 3									協力費) 8,810	8,8
(延長) 55.11.11 ~	か否かの確認、変更なしとした場合の協力	-				147			70 407			33.5
58.11.10	事業実施の可能性の検討が行われた。			FF 7.44		113		3	30,423		47,006	77,5
	昭和51年3月には実施設計調査団を派		巡回指導	55. 3. 14~ 55. 4. 9	4	5,193	4		41 .193	畜産機材	40,527	86,9
	建し、上記実施計画調査による基本計画の	55	(同 上) (過年的措質)			273						}
	実施細部に関して,家畜衛生、畜産、飼料	,	エバリュエ	55. 9. 5~	5	9,474	4	3	55,222	家畜衛生機材. 井戸掘機材	(19) 691	} 52,59
	作物栽培、水飲場設置について詳細設計を	H	ーション	55. 9.29 56. 7.23~						并戸州競材 農業機械, 薬品	86,934	
	行うことが予定されたが、マダガスカル側	56	計画打合也	56. 8. 7	2	3,492	5	2	52.770	家畜衛生機材	56.022	112.55
	の事情もあって水飲場設置に関し, 水源の											
	物理的探査のみに限定して実施された。次											
	いで昭和52年10月に巡回指導チームを											
	派遣し、11月11日討議議事録に署名す			(注)昭和5	2年ま	での実績数	は開発	技術協	力費による	実績数である。		
	るとともに、マダガスカル政府関係者と事											
	業実施計画等について協議した。										e se fe	
	本件プロジェクトは、北部ディエゴスワ								•			
	レス州のディエゴスワレス、アンビロベ、								•			
.*	ポヘマールの3地域を拠点として,飼育管											
	理, 家畜衛生, 飼料生産等の畜産技術の改											

マ
ダ
ガ
ス
カ
ル

プロジェクト名	Mu arc	年	 	調査	F)	γ		if m	[機材!	佚 与 Log · ······	経費総額
ノロンエンで行	概要		調査の	調查期間	人数	経費		数	経費	主要機材名。	経 費	(手門)
		度	随類			(手門)	継続	新規	(千円)		(千円)	<u> </u>
	善、および放牧家畜用井戸掘削に関して協									٠.	1	
	力を実施するものである。	}						<u> </u>				·
	昭和55年9月には、エバリュエーショ		1									<u>.</u>
	ンチームを派遣し、過去3年の協力実績を											
	検討すると共に当初の目標達成のため協力]	}	}	<u>}</u>					
	期間を3年間延長することとした。	}				}						<u> </u> '
									[
	【カウンターパート受入実績】											
	年度 54 55 56											
	人数 1 2 3											
		<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u></u>	L	<u> </u>	l	L	
				:		in the		1.				

ıKa	プロジェクト名	概	年度	調査の種類	調查期間	調 查 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	南部マイクロ回線建設	マダガスカル国は、南部マイクロ回線(首都タナナリブよりフィナランツォ	52	実施調査	52. 7.24 ~ 52. 9. 4	10	} 32,03
1	計画調査	アを経てチュレアルに至る約780㎞)の建設を計画し、フィージビリティー調	"	実施調査	52.12.10 ~ 52.12.23	5	\$ 52,05
		査をわが国に要請してきた。これに基づき、置局選定、システムデザイン、経	53	実施調査		0	4
		済評価,保守運営の実施調査を行い,ドラフト・ファイナル・レポートを作成					· · · · · ·
		のうえ、現地説明を行った。		, i e e e e			
2	国道 5号線改良計画調	国道5号線はマダガスカル国東岸部の中央に位置し、同国第3の国際港湾都	53	可前調查	53.10.14 ~ 53.11. 3	5	5,90
	查	市クマタブより東部海岸沿いに北上し、マロアンツェトラに至る総延長約 400	5.4	実施調査	54.10. 4 ~ 54.12.31	8	47,32
}		16回の道路で、コーヒー、バニラ、丁子、米等農産品の搬出路として重要な役割	}				
Ì		を果たす大動脈であるが、100 Kmだけが車道幅 5.5 mの舗装区間である。未舗		la estado			
		装区間のうちソアニエラナ・イボンゴ~マロアンツェトラの 240 Kmの線形改良,					i
- (4.00	橋梁建設,舗装等の改良計画のF/Sを今回実施しようとするもので、昭和53		}			

7
9
カ
7
カ
jι

16	プロジェクト名		年 皮	調査の種類	調查期間	調 查 团 派遗人数	経費実績 (千円)
		年度は事前調査を実施し、引き続き54年度は本格調査を実施し、ファイナル・レポートを作成した。なお、残りの62km部分はクウェイト基金の融資により1979年に工事完了の予定となっている。					
3	ディエゴスワレス畜産		53	特	53.11.28 ~ 53.12.27	6	······································
3		ス)畜産技術指導センターの建設に関し、日本側の無償資金協力の要請がなさ	33	特(報告)	54. 2.24 ~ 54. 3. 9	3	33.04
	指導センター建設基本	れた。日本政府はとの要請の妥協について検討するため現地事情の確認、必要	F.A.	特	54. 2.24.0 54. 5. 7	0	81
	設計調査	とする施設内容の策定等基本設計のための諸調査を目的とする調査を実施した。	├	10		- 0	
		昭和53年11月28日から12月27日の間本隊を派遣し、マ政府関係者					
		に無償資金協力に関する概要説明を行い、本件実施に関するマ側の希望聴取、					•
		マ側の実施体制の確認、マ側のセンター利用計画、マ側分担業務等の確認、プ	1				
		ロジェクトサイトの環境、マ国の建設事情、業界の事情等の確認調査、日本人					
		技術協力専門家の意見聴取等を実施のうえ帰国した。これらを総合検討の結果、					
		基本設計ドラフト作成のうえ、昭和54年2月24日~3月8日の間説明チー	,				
ļ		ムを派遣しマ側の意見聴取のうえ、ドラフトの修正を行い基本設計を完了した。			All of the second secon		, I
4	地下水開発計画調査		53	事前調査	54. 3.22 ~ 54. 4.11	٨.	9,03
۱	地广小时光计画的复		54	事前調査	34. 3.22 - 34. 4.11	0	1,28
		よる用水確保法のみが唯一の手段であり、住民の生活安定化および農牧業の発	1/	実施調査			10,26
		優が遅れている。このため同地域住民への生活用水の確保を図るための方策に)			
		ついての調査要請があり、昭和53年度はS/W協議および必要な資料の収集	1	¥			
:		を行った。				į	
5	南部地域生活用水開発	南部地域アンポポンベ盆地の住民に生活用水の確保と供給を目的とした開発	55	特	55. 7.11 ~ 55. 9. 8	8	<u> </u>
- 1	計画調査	計画調査を実施し基本設計書を作成した。	"	卡	55. 8.29 ~ 55. 9. 8	. 1	63.53
			1/	*\ *	55.11.21 ~ 55.12. 2	4	
6	水産振興計画基本設計	同国北西部の漁業振興に寄与するため、マジャンガ・ノシベ・アンツェラナナ	55	特	55, 8.29 ~ 55, 9.15	7	24,06
	調査	 の3拠点を中心に,ERP漁船・漁鍋漁具・冷凍保蔵施穀・流通機材等の配置					
	· ·	による生産から流通までの一貫した漁業振興モデル体系を作成した。	1.1				
7	漁業振興計画調査		56	特	56.10.8~56.11.3	5	20,96
	1	実施した。					

海外開発計画調查事業

X	6外開発計画調查事業				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	granger.	
Na	プロジェクト名	概	年度	調査の種類	調查期間	調 査 団 派遣人数	経賀実績 (千円)
1.	プロジェクト選定確認	②(ケニア、マダガスカル、タンザニア)	48	in in	49, 2.21 ~ 49, 3.11	(2)	(585)
ار ا است	調査	中近東・アフリカ一般を参照のとと。					
2	鉱物資源調查	同島の未利用鉱物資源開発のため、基礎的資料、情報を入手し、検討のため	38	Nū	39. 3.28 ~ 39. 6. 1	7	9,664
		の各種鉱床踏査。	39	彻	·	0	635
3	電源開発計画調査	Fianarantsoa 地域における水力開発の可能性に関する基礎調査の実施と	40	布	40. 9.28 ~ 40.11.16	6	9,421
		今後の開発方針につき勧告。					
4	ナモロナ川水力開発計	南東部マナカラ県内を旅れるナモロナ川上旅水力開発計画調査。	45	Nú	45.11. 4 ~ 45.12. 7	9	19,839
	直調査	The case of participation of the contract of t				44	
5	ロジェ水力発電開発計	ロジェ水力発電開発計画は,マダガスカル中部を東に流れるボヒトラ川の最	49.	海	49. 8.29 ~ 49.10.11	8	47,373
	画調査	も有利な地点を利用して,一連の水力発電を行うものであり,ポヒトラ川上流					
		アンデカレカ地点に計画中のロジェ水力発電計画について、同国における電力			·		
. !		需要想定、本計画に関連するフェロ・クローム精練設備開発計画調査,経済的					
		検討、アンデカレカ地点の最適開発計画とその施行計画及び資金計画などにつ	}		,	ļ	
		いて、現地調査を行った。					

(開発協力方式技術協力) 開発基礎調査

プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調查期間	調 查 引 孫遣人数	経費実績 (千円)
アントニーベ地域肉牛開発	マダガスカル国は、経済発展の基幹産業として畜産振興に重点をおいており、 同国北部地域の肉牛開発についてわが国に要請をしてきた。わが国は、この要	١	開発基礎 調 査	50. 9.16 ~ 50.10. 8	4	6,206
**************************************	請にこたえ協力を行うことは、マダガスカル国の肉牛資源の維持増殖に役立つ					
	とともに、今後、わが国の牛肉輸入先の多元化に役立つものとしてその意義は 高いものと考えられた。					1 [[
	以上の経緯にかんがみ、本件はアントニーベ地域に肉牛の繁殖育成肥育の一					
	貴生産との、牛導人肥育方式を併用した新しい技術の導入による肉牛開発を目的					
	とする蓄産開発基本計画作成のための基礎調査である。					

	投融資審查等調查						· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
マダガ	プロジェクト名	機。対しています。 機。対けらればしません。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	要		年 度	調査の種類	調作期間	調 查 団 派遣人数	経費実績 (千円)
スカ	農業投融資審查等調查	(ケニア、マダガスカル)		.:	52	於幽資審查	53. 3.14 ~ 53. 3.31	(2)	(1,146)
ル		中近東・アプリカ一般を参照のこと。			53			, , ,	_: . (ර)

	e de la companya de la companya de la companya de la companya de la companya de la companya de la companya de	1 111	11年 / / / /	WX T GO JUGO	200			13.	3					(0)
〔開	発投融資 〕													
融資承認	2						貸付条件	ド・承諾額	·契約額	XII.	貸付	実行額	グラント・エレ	,
年月	1 11 X	名	事業地	本邦事業者	対象事業	金利(%)	返済期間 ()内観路年	承 諾 額 (百万円)	契約年月	契約額(百万円)	年 度	実行額(百万円)	メント (%)	備 著
53.1.	31 豆類試験事業		タナナリブ州		100 ha ききげ、	0.75	20(5)	96.2	52. 3.13	64.3	52	30.8		
			マロヴァイ地区		いんげん					:	53	9.4	With Aller I.	
								F 4 . 4			5 4	24.1		
						0.75	18(3)	1.4	55. 8.15	31.9	5.5	31.9		
													4	
	:					The total				* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *				
	省資金協力 〕 施促進調查			· ·						5. <u>3. 3. 3.25</u>				
									T			201 🖈	CB 44	an etres

No	対象案件名	概 要	年度	調査期間	調 查 团 派遣人数	経 贺 実績 (千円)
1	アンティラナナ畜産技術技導センター	本邦企業とマダガスカル国政府との間の	54	55.4.6~55.4.15	2	1,818
		契約の締結に関し、調査、斡旋、連絡を行うとともに契約の実施状況につき調査を行った。				
2	コモロ・海難漁民救助計画	中近東・アフリカ一般を参照のこと。	55	56. 2.18 ~ 56. 3.13	(2)	(1,060)
	モーリシァス・漁業研究センター建設計画	(コモロ, モーリシァス, マダガスカル)				
::	マグガスカル・客細漁民振興計画, アンティラナナ畜産技 術指導センター設立計画	gang kelanggan penggan belanggan belanggan belanggan belanggan belanggan belanggan belanggan belanggan belangg Belanggan belanggan				e e e e e e e e e e e e e e e e e e e
3	マダガスカル・零細漁民育成計画,アンティラナナ畜産技	中近東・アフリカ一般を参照のこと。	5.6	57. 2. 8 ~ 57. 2:23	:: (2)	(1,632)
	術指導センクー計画 コモロ・沿岸漁業振興計画, 海難漁民救助計画	(マグガスカル、コモロ)	- 1-1			

1. 総括実績

(1) 形態別·年度別

(千円) (人) (八) (千円) (人) (八) (八) (八) (八) (八) (八) (八) (八) (八) (八				* . *					4.								
形態 数 (千円) (人) (八) (千円) (人) (千円) (人) (千円) (人) (千円) (人) (千円) (人) (千円) (人) (千円) (人) (千円) (人) (千円) (人) (千円) (人) (千円) (人) (千円) (人) (八) (千円) (人) (八) (千円) (人) (八) (千円) (人) (八) (八) (八) (八) (八) (八) (八) (八) (八) (八	年度経費が	29~5	0	5 1		5 2	1.	5 3		5.4		5 5	:	5 6		累	ăl
専門家 27,379 2 13,976 15,316 1 29,543 5 42,780 1 47,313 35,807 212,114 7 編 在 町 2,230 312 54,114 11 1,761 3,773 2,312 945 65,447 11 筋 力 隊 275,144 85 156,800 34 189,581 26 221,804 45 310,092 53 379,729 84 488,116 48 2,021,266 375 機材供与 47,146 13,682 21,747 19,263 29,262 49,462 39,870 220,432 そ の 他 128 216 1,380 472 540 — 511 5,247	形態人数	Pl tr Fl.	人数 (人)	経費(千円)	人数 (人)	経費(千円)	微	経費(千円)	人数(人)		人数(人)	経 費 (千円)	(数	経費(千円)	人数(人)	経 費 (千円)	(次)
調 食 部 2,250 312 54,114 11 1,761 3,773 2,312 945 65,447 11 協 力 隊 275,144 85 156,800 34 189,581 26 221,804 45 310,092 53 379,729 84 488,116 48 2,021,266 375 機 村 供 与 47,146 13,682 21,747 19,263 29,262 49,462 39,870 220,432 そ の 他 128 216 1,380 472 540 — 511 3,247	可修贝	3.034	2	2,196	2	4,759	1	1,799	1	2,294	2	3 ,629	2	11,217	5	28,928	15
勝力隊 275.144 85 156.800 34 189,581 26 221.804 45 310.092 53 379,729 84 488,116 48 2,021.266 375 機材供与 47,146 13.682 21,747 19,263 29,262 49,462 39,870 220,432 その地 128 216 1,380 472 540 — 511 3,247	専門家	27 ,379	2	13.976		15,316	1	29,543	3	42,780	1	47,313		35,807		212,114	7
機材性与 47,146 13,682 21,747 19,263 29,262 49,462 39,870 220,432 その他 128 216 1,380 472 540 - 511 3,247	調 在 团	2,230	t dja	312		54,114	11	1,761		3,773		2,312		945		65,447	11
その地 128 216 1,380 472 540 - 511 3,247	協力隊	275 .144	85	156,800	34	189,581	26	221 ،804	45	310.092	53	379,729	84	488,116	48	2,021,266	375
	機材供与	47,146		13,682		21,747		19,263		29,262		49,462		39,870		220,432	
台 計 355.061 187.182 286.897 274,642 388.741 482.445 576.466 2,551.434	その他	128		216		1,380		472		540				511		3,247	
	合計	355.061		187,182		286,897		274,642	[]	388.741		482,445		576,466		2,551,434	

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1	· 		<u> </u>	.	·		. L		! -	·		:								J
(2) 形態別	1・分野別				: .				- ;										÷.			
分型	人 数 累 計	計画開発	· 行政 行	公 公 益	共・4	注述引 社 会	業 通 信	農	提林	水	水	鉱	工工	ネル	商業	観光 観	人的 人 的	資源 科 学	保健	社会	その	経 費 累 計
形態	(人)	計価	改	事業	交通	基盤	放送	業	<u>eta</u>	業	産	業	業	#	· 貿 易	光	資源	文化	族	福 初:	他	(千四)
研修員	15					· · ·	4	8						:	2		·			1		28,928
事 門 家	7					2	 	3			2	i										212,114
調査団	11			:							·		11							: 		65,447
協 力 隊	375		10	2	16	82	17	16	7	2	5		35	1			84	1	86		11	2,021,266
機材供与											 											220,432
その他																		,				3.247
合計		:																	 			2,551,434

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

2	分野	合	-	制酮	行政	3	く手・	公益事	Ķ :	J.	と 林	· 水 🗵	Ť	號	T. 業	,r.	商業	·観光	人的	資源	保	礼	そ	
פֿ [/] ל ו		ā		第計	行	公益事	運輸交	社会基	通信・お	農	÷	林	水	鉱	JĖ ;	ネルギ	商業。	銀	人的資	科学文	健医	会福	Ø	経 費 (千円)
1	F度 \	人	数	爴	政	業	通	盤	放送	業	産	業	Př.	業	業	; 1,	貿易	. 光 .	源	文化	旗	łil.	他	
4	5年度	 	1						:	1														1,484
4	6 "																							
4	7 "	:			- 5		<u> </u>																	•
4	8 *	 																			Ī			
4	9. /												Ĭ							1				
5	0 -		1							:1:										ļ				1,550
5	1 /		2							2														2,196
5	2 🗷		1						1															4,759
5	3 "		1							1														1,799
5	4 #		- 2						1								1							2,294
5	5 #	 	2							1							1	İ						3,629
5	6 4		5						2	2				-								1		11,217
î	1 11 1		15						4	8							2					1		28,928

専門家派遺事業

役人	合	ation	·行政	2	公共・ソ	乙提供	<u></u>	· · · · //	基 林	・水戸	Ē.	鉱	L 業	J.	商業	・観光	人的	資源	保	社	7	
年度	計	開発計画	行政	公益事業	迎輪 交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林	水産	鉱業	工.	ネルギー	商業、貿易	観光	人的資源	科学、文化	健医療	会福祉	の他	経 費 (千円)
4.5年度											·											1,437
46 #							-			t				İ								
47	1							1						-					<u> </u>			:
48														:							1	7,890
49 #																						7,568
50 4	1						İ				1						-					15,686
5.1 *				i																		15,653
52.4	1										1											17,802
53 /	3					1		2														30,464
54 4	1					1																46,885
55 *												<u> </u>					1					47,313
56 .																						39,109
合計	7					2		3			2											229,807

青年海外協力隊派遣事業

マ	分野	合	計画	行政	4	公共・4	公益事 為	Ę	li li	き 林	水区	Ē	鉱	工業	工	商業	観光	人的	資源	保	71 .	そ	
ラウイ	年度	計人数	閉 発 計 画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林	水産	鉱業	工業	ネルギー	商業·貿易	観光	人的資源	科学・文化	健医療	会 福 祉	の他	経 費 (千円)
	4.6年度	22		. 2	2	4	8	2						3	1								26,247
	47 "	15					. 9												,	6			28,215
	48 .	7				5	. 2																70,924
	49 #	19		1			3	. 2	2	1		1		2				3		4	:		88,517
	50 *	22	·				6	1	1					6				4		4			105,415
	51 #	34				1	9	2	2			1		2				. 8		8		1	169,117
	52	26	į:	2		- 4	7		2	2				2				3		4			210,262
	53 -	45				. 2	6	2	3	1				2				- 8		16		5	234,364
	54 *	53		3.			8	2		2		1		6				17		13		1	336,871
	55 "	84					16	. 3	2			2		1				31		26		3	431,503
. [56 4	48		2			8	3	4:	1	2			11				10	1	5		1	525,629
(合計	375		10	2	16	82	17	16	7	2	. 5		35	1			84	1	86		11	2,227,064

〔一般の技術協力に係る機材供与〕単独機材供与事業

No.	機	材	名		機	材	供	<i>1</i> 5	先	年度	機材供与経費 (千円)
1	水産養殖研究用機材	(ペレッ	ト作成機)	農業省	水産局ドマシ養活	魚場				53	6,352
	(同上54年度支出	分)								54	193
計	1	件								1	6,545

〔開発調査方式技術協力〕

海外開発計画調查事業

Na	プロジェクト名	- 機	年 度	調査の種類	調查期間	調 查 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	ヌギャナ炭田開発計画	マラウイ国は,現在石炭消費の全量を輸入しており,エネルギー政策及び外	52	海(事前)	52. 4.26 ~ 52. 5.	4	5,594
	調査	貨節約の面からも、石炭開発の必要性があり、同国北部のヌギヤナ炭田の開発					
		計画につき、わが国に協力の要請をしてきたので、同国政府関係機関との折衝	52	Ħā	52. 7.23 ~ 52. 9.1	6 6	47,100
		及び資料収集のため事前調査を実施した。	"	itų	53. 1.14 ~ 53. 1.2	7 1])
		さらに、事前調査の確認事項により、地形図作成、関連インフラストラクチ			7		
		ャーを含む現地調査を実施し、技術的、経済的可能性を調査し、報告書を作成					
		し、現地説明を行った。					

1. 総括実績

(i) 形態別·年度別

		(1) 115	NRX 09-1	中央加									· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<u></u>					
マ		1	F 度	29~5	0	5 1		5 2		5 3		5 4		5 5		5 6		累	āl .
	形	経費	交数	経 費(千円)	人数 (人)	経 費 (手門)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	: 経 費 · (千円) · ·	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (刊)	人数 .(人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (刊円)	人数 (人)
i)	6) f	修	Ü	2,293	4					7,977	. 4	8,774	2	5,612	- 4	6,485	3	31,171	17
	專	ļIIJ	*	475	3		::									<u></u>		475	3
	- AN	館。	F:II					17 .384	9	123,928	28	390,195	20	421 068	30	282,652	15	1,235,227	102
	協	力	隊	-													<u> </u>		
	機	村供	,与	53		-		_				,		/				53	
	そ	Ø	他			. —		1,277		3,463		3,027		4,985		1,915		14,667	
		Λ ā	†	2.821				18.661		135,368		401.996		431,695		291,052		1,281,593	

(2) 形態別·分野別

					計画	行政	公	共・石	公益 事	業	j,	造林	水色	E.	皴	I. 業	I	商業	観光	人的	資源	保	∤Ŀ	そ	
形位	Ę.	1	理化	人 数 累 計 (人)	開 発 計 画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	在	林業	水産	鉱業	工業	ネルギー	商業·貿易	観光	人的資源	科学·文化	健疾	会福祉	の他	経 費 累 計 (千円)
GJF	63	§		17			1		2	4	. 2	_			4	1				2				1	31,171
専	hi	-	家	3						3								<u>.</u>				<u></u>			475
調	đ	ř.	[4]	102	2		23		11		43				14		9							· ·	1,235,227
協	え	J	隊										}												
搅	材	Oŧ	15																						53
で	σ)	他																						14,667
	台	計																							1,281,593

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

, y (124)	A.2014							<u> </u>						<u> </u>										
分野	合	計画	・行政		公共・	公益事	集)	設 林	·kį	Ě	鉱	工業	т.	商業	・観光	人的	資源	保	相	7] -
	* †	開 発 計	行	公益事	運輸交	社会基	通信・放	農	畜	林	水	鉱	I.	ネルギ	商業、貿	ÆŲ.	人的資	科学文	健医	会福	Ø	経 (費 (千円)	
年度	人数	画	政	業	通	盤	放送	業	産	業	産	業	業	1	貿易	光	源	文化	一班	祉	他			
35年度	2			1		2																	17	-
36 #						:																		
37 1					,]
38 *								·							-									
39 *																							· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·]
40																								
41 *]
42 .																				l				
43 -									<u></u>	<u></u>									·					
44 *									<u> </u>			<u></u>	<u> </u>	<u> </u>		ļ <u>.</u>		:		<u> </u>				
45								<u> </u>		<u> </u>			<u></u>		<u> </u>									
46 "														<u> </u>		<u> </u>				:				
47 "								<u> </u>					<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>						ļ		· 	
48 "											L													
49 #	1						: 1								<u> </u>				ļ	<u>.</u>	ļ		1,037	
50 *	1						1						[ļ	<u> </u>					<u></u>		1,239	
51 #					<u> </u>			<u> </u>							<u> </u>				<u> </u>				·	
52 *	. 20																							
53 *	4										ļ	2		<u> </u>			1				1		7,977	
54 .	2						1	<u> </u>				1		<u></u>									8,774	
55 💌	4						1	2									1						5,642	
56 "	3			1								1	1								<u> </u>		6,485	
合計	17			1		2	. 4	2				4	1				2				1		31,171	

専門家派遣事業

		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·									<u> </u>										·		
4	\ 分野	合	計画	·行政	4	く共・2	公益事 3	į.	ji Ji	选 林·	水产	7	鉱	1. 薬	ir.	商業	観光	人的	資源	保	社	₹.	
יי	年度	計人数	開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜	林業	水産	鉱業	工業	ネルギー	商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化	健医療	会 福 祉	の他	終 費 (手円)
	4 7年度	3						: 3					1										53
	48 *								·				1										
	49 "	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<u></u>																·				475
	50 "			·					:									<u> </u>					<u> </u>
ŧ	51 /	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·																					
	52 🚜																						
	53 🚜	:'								· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·													
	54 ×														:	-							
	55 #													ļ ·		· 			:				
	56 🖊														<u></u>					<u> </u>			
	合計	3						3						İ							'		528

〔開発調査方式技術協力〕

開発調査事業

Ná	プロジェクト名	概	年 度	調査の種類	調查期間	調 查 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	開発調査プロジェクト	開発調査事業を効率的に実施するため、各国の開発調査要請プロジェクトに	52	り前調査	52.10. 8 ~ 52.10.19	2	3,127
	選定確認調査	つき内容を調査し,相手国のニーズを正確に把握するとともに,政府関係機関					
		からプロジェクトの背景情報を聴取し、併せて資料の収集を行い、わが国が協					
		力しうるプロジェクトの選定確認を行った。					
2	地下水開発計画調查	マリ政府は、同国第6経済区25万㎞の住民の飲料水及び遊牧地整備の水確	52	事前調查	53. 3.14 ~ 53. 4.16	7	13.398
	,	保のための地下水探査調査をわが国に要請越した。昭和52年度は要請のあっ	53	事前調查		0	1,247
		た区域のうち Gao, Tessalit .Kidal ,Ansongo,Menaka, Bonrem の主要	"	実施調査	53.10.12 ~ 53.10.25	. 5	110,020
		地区について踏査を行い、現地事情の把握及び関係資料の収集を行った。	"	実施調査	54. 1.27 ~ 54. 3. 9	11	} 110,020
	,	昭和54年度は、Gaoサークルのボーリング調査、電気比低抗法調査、既存	54	実施調査		0	82,000
		非戸の水文調査を実施した。	"	実施調査	54.11.10 ~ 55. 3.30	12	283,342

							the first section of
16	プロジェクト名	概	年 度	調査の種類	調查期間	調 查 団 派遣人数	経賀実績 (千円)
		昭和55年度は電気探査、ボーリング調査、既存井戸の改良調査を行った。	54	実施調査	55. 3. 7 ~ 55. 3.27	2)
		昭和5 6年度は、前年度に引き続き、電気探査、ポーリングによる帯水層の	55	実施調査	55.10.27 ~ 56. 3.24	9	250.696
		確認揚水試験、水質検査および地下水理地質に関する情報収集等を行い、本件	11	実施調査	56. 2. 2~56. 3.22	2	230.075
		調査結果の中間報告書を作成した。	56	実施調査	56.10.19 ~ 57, 3.23	. 8	247,650
			11	実施調査	57. 3. 1 ~ 57. 3.23	3) 247,000
3	バギンダ地区温波農業	わが国は昭和55年2月に実施した同地区の予備調査結果に基づき、バマコ	53	予備調査	53.10.28 ~ 53.11.30	6	
	開発計画調査	郊外バギンダ地区約4,000 lmの水利施設の改修と総合農業開発のフィージビリ	"	事前調查	54. 1.18 ~ 54. 2.14	6	12,660
		ティー調査(F/8)を実施した。同プロジェクトは旧宗主国フランスにより	54	事前調査			2,209
		1940 年代に設立されたもので、1960 年の独立以来、維持管理の技術、資金	11	実施調査	55. 2.15 ~ 55. 3.19	6	22,644
		の欠乏から施設が老朽化し、農業生産性が極度に低下しているため、これを改	55	実施調査	55. 8.19 ~ 56. 1.15	1	
		移し、農業再開発により生産性の向上を図ろうとするものである。	"	実施調査	55. 9.15 ~ 56. 1.15	7	170,372
			4	実施調査	55.10.18 ~ 55.11.30	. 10	1,0,0,2
			11	実施調査	56. 3.10 ~ 56. 3.21	3	J
			56	実施調査	56. 8.11 ~ 56. 8.24	4	33,642

Maria Carlo St. Carlo Saran Carlo Saran Saran Saran Carlo Ca

. .

〔無償資金協力〕

実施促進調查

マ	No	対象案件名	概 要	年度	調查期間	調 查 团 承退人数	経費実績 (千円)
	1	モーリタニア・漁業振興計画	中近東・アフリカー般を参照のこと。	56	56. 7.19 ~ 56.10. 4	(2)	(1,361)
		マリ・地下水開発計画	(モーリタニア、マリ)				

モーリタニア

1. 総括実績

(1) 形態別: 年度別

	SE,	华	度	29~5	0	5 1		5 2		5 3		5 4		5 5		5 6		累	āŀ	7
形	態	X	数数	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経費(千円)	人数(人)	経 費 (干円)	(炎)	経費(千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	経 費 (千円)	人数 (人)	1
Ð۴	13		Ц			-		_		1,285	1	1,872	1	6,026	- 2	2,264	1	11,447	5] :
専	11]		家	5,777	4	312		6,908	3	11,754	3	42,019	1	33,506	1	48 . 547	4	148,823	16	
割	ri		ा					_		-		3.614		1,156		27,132	7	31,902	7	
協	力		3	: 	ž			-			:	-								
战	村(UĘ :	7.3					· 44		49		10,218		13,467		16,979		40,757		
ŧ	Ø)	,	也	533		****		383		371		540		167		1,532		3,526		
(ì	at		6.310		312		7.335		13,459		58,263		54 322		96.454		236.455		
					·		·				:								· <u>\</u>	-
((2) J	形似	别,	分野別)* -					

		計劃	・行政	公	共·石	心益事	楽	Į.	農林	· 水 į	Ī	鉱	1. 業	I	商業	・観光	人的	資源	保	11:	そ	
分野 形態	人 数 累 計 (人)	開 発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	省	林業	水産	鉱業	工業	ネルギー	商業、貿易	2000 光	人的資源	科学・文化	健康療	会 福 祉	の他	経 賞 累 計 (千円)
研修員	5			:-							2	1					• 1				1	11.447
専 門 家	16			1							15											148,823
調查別	7										7		·					:				31 ,902
協力隊										l												****
機材供与			·						·													40.757
その他																						3,526
合. 計																						236,455

2. 專業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

€	分 野	合		· 行政	3	公共・2	人益事為	K))	& 林	水产	TE.	鉱	1. 業	1.	商業	· 観光	人的	資源	保	社	4	
ーリタニア	年度	計人数	開 発 計 画	行政	公益事業	連輪交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林	水産	鉱業	工.	ネルギー	商業·貿易	観光	人的资源	科学・文化	健医療	会福祉	の他	経費(千円)
}	53年度	1													-				-			1	1,285
Ĭ	54 *	1								,								1					1,872
ŀ	55 🖊	2										1	1										6,026
	56 *	1										1											2,264
ľ	合計	5							·			2	1					1				1	11,447

専門家派遣事業

	47.		4.37			196			<u> </u>		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·								,	,		
分野	合	計画	行政	4	い主	公益事 等	¥	Ľ,	y 林·	水座	E	鍅	厂業	I	商業	·観光	人的	資源	保	社	70	
	ā †	開 発 計	ίτ	公益事	運輸交	社会基	通信放送	殷	畜	林	水	鉱	Т.	ネルギ	商業·貿	観	人的資	科学・文化	健医	会福	0	経 費 (千円)
年度	人数	lipj	政	業	通	盤	送	業	童	業	産	業	業		易	光	源	11.	療	祉	他	
50年度	4										4							<u> </u>				5,777
51 *.															L.,							312
52 4	3										3								:			6,952
53 .	3		14.0								3			l	·							11,803
54 /	1										1											52,237
55 #	1			1										<u> </u>		<u></u>		<u> </u>				42,540
5.6	4	. :	1								4				<u>.</u>							60,044
合計	16			1							15											179,665

〔開発調査方式技術協力〕

THE REPORT OF THE STATE OF THE PROPERTY OF THE

開発調查事業

Ilà	プロジェクト名。	概	年度	調査の種類	調查期間	調 查 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	漁業振興計画調査	モーリタニア回教共和国は、沿岸漁業振興について4地区からなる小規模沿	54	特(事前)	54.11.24 ~ 54.12. 9	(5)	(3,614)
		岸漁業振興計画を策定し,同計画推進に必要な小型トロール漁船等漁業用機材	55	特	(報告書作成)	0	134
		の供与についての協力をわが風に要請してきた。この要請に基づき、昭和54	56	特	56 6.12 ~ 56. 7. 3	7	24,287
	14	年度、同国に事前調査団を派遣した。					

(無償資金協力)

実施促進調查

Na	対 象 案 件 名	概 要	年度	調査期間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	モーリタニア・漁業振興計画	中近東・アフリカー般を参照のこと。	56.	56.7.19~56.18.4	(2)	(1.361)
	マリ・地下水開発計画	(モーリタニア、マリ)				

モーリシァス

1. 総括実績

(1) 形態別·年度別

		(1)	リン(をながり	4 (2.04				<u> </u>		<u>, </u>									
ŧ,		1	年度	29~5	.0	5 1	a ja	5 2		5.3		5 4		5 5		5 6		果	îl .
リン	形	態	XXX 数	経費(千円)	入数 (人)	経 賀 (千円)	人数 (人)	経 費 (円円)	人数 (人)	経費	(数)	経 費 (手門)	人数 (人)	経費(千円)	人数 (人)	経 費 (下円)	人数 (人)	経 費 (千円)	(人)
ス	(ii	屡	П	-				3 289	3	3,004	3	1,760	: 1	_		3,515	1	11,568	8
	專	ln!	家													· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
	訓	ηt	Ĥ	-				71,290	20	78,349	26	146,514	23	65,010	11	_		361,163	80
	ß	71	隊			_													
Ì	镪	H	供 与	and desirated appropriate field to the Field on the chart from the field from the										· <u>-</u>					
	ŧ	の	他	-,				2,491		3,216		3,481		1,828				11,016	
		<u>습</u>	計					77,070		84,569		151,755		66,838		3,515		383,747	

(2) 形態別・分野別

\			清晰	・行政	公	共・4	と益事	業	ij	设体	水点	È	鉱	T. 業	T.	商業	・観光	人的	資源	保	* 1:	t	
形態	裡的	人 数 累 計 (人)	開 発 計 画	行 政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	在	林業	水産	鉱業	工業	ネルギー	商業·貿易	観 光	人的資源	科学・文化	健疾	会 福 祉	の他	経 累 (千円
研 修	U	. 8					6					1					1	 					11
if hil	家																						
調作	国.	80					75					5											361
協一力	隊]		1.									
機材供	与																						
その	他																						11
合 計		:																				<u> </u>	383

2. 專業別実績

(一般の技術協力)

研修員受入事業

分野	合	計画	行政	3	公共	公益事為	¥.	l k	と 林	水道	7	鉱	1. 業	J.	商業	・観光	人的	資源	保	社	7	
年度	計 人 数	開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信·放送	農業	畜	林	水産	鉱業	工業	ネルギー	商業、貿易	観光	人的资源	科学・文化	健医療	会福祉	の他	経 費 (千円)
51 "											<u> </u>										ļ	
5 2年度	. 3					2			·			-				1						3,289
53 👣	- 3					3											17.48		-			3,004
54 /	1					1									100			1				1,760
55 #										,]		
56 "	1										1											3,515
合計	8					6					1					1						11,568

〔開発調查方式技術協力〕

開発調查事業

ilá	プロジェクト名	假	华度	調査の種類	調查期間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	道路建設計画調查	モーリシァス政府は、極端に砂糖生産に依存した経済構造を変革するため、	52	実施調査	52. 8.20 ~ 52. 9.13	5	71,290
	,	農業生産の多様化および工業化の2つを目標に各種の開発計画をたてそれに必	"	実施調査	52.11.26 ~ 52.12.28	15	J
	<u>i</u>	要なインフラ整備に力を注いでおり、ポートルイス~ボーバサン・リンクロー	53	実施調査	53. 4.22 ~ 53. 5. 5	5	6,239
		ドの建設のための資金供与をアフリカ開発銀行(AFDB) に対し要請した。ア	"	実施調査	(国内作業)	0	12,434
		フリカ開発銀行はこれに対し融資の前段としてフィージビリティー調査の実施					
		をモーリシッス政府と協議のうえ日本政府に要請してきた。ポートルイス~ボ			i i		
		ーパサン・リンクロードは延長約8 kmの新設道路で,鉄道廃線敷を利用する計		·			
		画となっている。昭和52年度は現地踏査を行いT/R及びS/Wについて協					
		議を行う事前鵜査を実施した。					
2	リングロード建設計画	本調査は昭和52年および53年度に実施したフィージビリティー調査に引	53	実施設計	53.10.14 ~ 53.11.18	9)
	実施設計調査	き続いて、バーバッサン〜ポートルイス間8kmの道路計画の実施設計を行うも	"	実施設計	54. 1.20 ~ 54. 3.19	12	59,676
		ので、実施設計業務の実施に先立ち、モーリシァス政府およびアフリカ開発銀	54	実施設計	54. 5.12 ~ 54. 7. 4	13	47,662
		行と協議のうえ作業方針を確定した後,航空写真測量(撮影32km,縮尺1 /	"	実施設計	54. 9.15 ~ 54.10.13	7) 00 050
		7,000,基準点測量4点),路線測量(作成した地形図によって路線選定され	"	実施設計	55. 3. 1 ~ 58. 3.16	3	98,852

						State of the state	N. A.
A6.	プロジェクト名	概	华度	調査の種類	調查期間	調 查 团 派遣人数	経費実績 (千円)
		た当該ルート)の中心線測量(20 mピッチ縦横断測量および渡河地点につい	55	実施設計	55. 6.14 ~ 55. 7. 5	6	42,470
		ては深浅測量)を行った。					
		昭和54年度は道路、橋梁、インターチェンジ、照明等の詳細設計および全					
		般的な設計協議を行い,また入札関係書類の作成についても併せて行った。	:				\$
3	水産振興計画基本設計	同国の水産業振興を計るための基本設計調査を実施し、水産研究所の建設と	55	特	55.10.16 ~ 55.11. 8	5	21.480
	調査	周運営に必要な諸設備の供与機材等に関する基本設計書を作成した。					

〔無償資金協力〕

実施促進調查

No.	対 象 条 件 名	概 要	年度	調査期間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
1	コモロ・海難漁民救助計画,	中近東・アフリカ一般を参照のこと。	55	56. 2.18 ~ 56. 3.13	(2)	1,069
	モーリシェス・漁業研究センター建設計画。	(コモロ,モーリシァス,マダガスカル)				
	マダガスカル・零細漁民振興計画。					
	アンラィナナ畜産技術指導センター設立計					
	碩,		<u> </u>			